

令和7年8月27日

萩市議会議長 平 田 啓 一 様

萩市の第3セクターである「株式会社たまがわ」の
新規事業に関する調査特別委員会
委員長 斉 藤 眞 治

萩市の第3セクターである「株式会社たまがわ」の新規事業に 関する調査特別委員会 調査報告書

本委員会に付託の事件について、調査を行った結果、下記のとおり決定しましたので、
会議規則第110条の規定により報告します。

記

1 調査の趣旨

萩市の第3セクターである株式会社たまがわが、新規事業として令和4年10月1日より田万川地域内の民間事業所の漬物製造部門を譲受・承継した事案について、一部の市民より萩市の関与と公平性に疑念が生じていることを背景に、令和4年萩市議会12月定例会の一般質問において、斉藤眞治、岡崎隆志、森田哲弘、宮内欣二議員から質問がなされた。

しかし、譲受・承継した事案が発生した背景を明確に理解するには市長及び執行部から十分な答弁を得ることができなかった。また、譲受・承継した事案について、地方自治法第243条の3第2項に基づく議会への報告がなかった。このことから、この事案について更なる調査が必要と判断した議員より、特別委員会設置の議案が提出され、賛成多数で可決された。

調査においては、①不祥事件が発生するにあたっての原因として、萩市の組織や人事管理に問題はなかったか、②不祥事件等が発生した背景には、どのようなことがあったのか、③萩市の所管事務の執行が、適正におこなわれていたかについて調査を行い、④今後どのようにすれば、このような不祥事件が発生しないような体制を築くことができるか、再発防止をするにはどうすればよいかについて、を提言することとした。

2 調査特別委員会の設置

(1) 設置決議

令和4年12月22日 令和4年萩市議会12月定例会 議員提出議案第3号において可決

(2) 委員会の名称

萩市の第3セクターである「株式会社たまがわ」の新規事業に関する調査特別委員会

(3) 委員会の定数

議長を除く委員19人

(4) 委員長・副委員長・委員の氏名

委員長 齊藤 眞治

副委員長 浅井 朗太

委員	石飛	孝道	岡崎	隆志	小林	富	佐々木公恵	水津	和男	
	関	伸久	瀧口	治昭	長岡肇太郎	西島	孝一	西中	忍	
	松浦	誠	美原	喜大	宮内	欣二	村谷	幸治	森田	哲弘
	森田	宗和	横山	秀二						

3 調査事件

萩市の第3セクターである株式会社たまがわが、令和4年10月1日から豊田物産株式会社の漬物製造部門を譲受・承継した事案に関しての萩市の関与と事務処理の公平性等に係る事項。

4 委員会の開催状況

・令和5年1月18日（第1回）から令和7年8月22日（第27回）まで全27回

・証人・参考人・説明員等の出席等含む全開催状況一覧

回数	開催日	審査及び調査の概要
第1回	令和5年1月18日	・委員会の運営方針について
第2回	令和5年2月1日	・株式会社たまがわの新規事業に関する萩市の関わりについての流れ ・調査項目の確認
第3回	令和5年2月8日	・執行部説明 商工観光部理事 ・参考人招致 岡崎議員、森田哲弘議員 ・証人尋問 田中市長、商工観光部理事、田万川総合事務所長
第4回	令和5年2月9日	・証人尋問 (株)たまがわ代表取締役、 (株)たまがわ取締役、豊田物産社長
第5回	令和5年2月17日	・調査項目の確認 ・委員会提出議案第4号について (上限額を定める決議)
第6回	令和5年2月28日	・参考人招致 (株)たまがわ取締役 5名 (株)たまがわ筆頭取締役 ・証人尋問 田中市長、豊田物産社長、美原議員
第7回	令和5年4月10日	・証人尋問 (株)たまがわ代表取締役、前萩阿武商工会 (株)たまがわ取締役、森田哲弘議員、岡崎議員
第8回	令和5年5月26日	・調査項目の確認 ・議員間討議

第 9 回	令和 5 年 6 月 9 日	証人尋問 田中市長 (株) たまがわ代表取締役 (株) たまがわ取締役 豊田物産社長 (株) たまがわ筆頭取締役
第 10 回	令和 5 年 8 月 25 日	調査項目の確認
第 11 回	令和 5 年 10 月 6 日	証人尋問 美原議員 田中市長
第 12 回	令和 5 年 11 月 20 日	調査項目の確認
第 13 回	令和 5 年 12 月 27 日	証人尋問 (株) たまがわ代表取締役 田中市長 商工振興課長
第 14 回	令和 6 年 3 月 18 日	- 調査項目の確認 - 委員会提出議案第 2 号について (上限額を定める決議)
第 15 回	令和 6 年 4 月 12 日	証人尋問 田中市長 (株) たまがわ代表取締役
第 16 回	令和 6 年 5 月 1 日	議員間討議
第 17 回	令和 6 年 6 月 11 日	調査項目の確認
第 18 回	令和 6 年 7 月 2 日	証人尋問 田中市長 (株) たまがわ代表取締役 美原議員 (株) たまがわ取締役 豊田物産社長
第 19 回	令和 6 年 8 月 23 日	調査項目の確認

第 20 回	令和 6 年 9 月 27 日	・ 参考人招致 岩崎 実 ・ 証人尋問 (株) たまがわ取締役 (株) たまがわ代表取締役 田中市長
第 21 回	令和 6 年 11 月 15 日	・ 専門家への意見聴取について ・ 調査項目の確認について
第 22 回	令和 6 年 11 月 26 日	・ 証人尋問 (株) たまがわ代表取締役 田中市長
第 23 回	令和 6 年 12 月 24 日	・ 証人尋問 田中市長
第 24 回	令和 7 年 2 月 3 日	・ 委員会提出議案第 3 号について (上限額を定める決議)
第 25 回	令和 7 年 5 月 9 日	・ 議員間討議
第 26 回	令和 7 年 7 月 7 日	・ 調査報告書 (案) について
第 27 回	令和 7 年 8 月 22 日	・ 調査報告書 (案) について

5 証人として尋問した者、証言を求めた事項

別紙 1 のとおり

6 地方自治法第 100 条第 1 項により提出を求めた記録

別紙 2 のとおり

7 調査の結果

萩市の第3セクターである株式会社たまがわが、新規事業として令和4年10月1日より田万川地域内の民間事業所の漬物製造部門を譲受・承継した事案（以降、当該事案）に関しての萩市の関与と事務処理の公平性等に係る事項について調査した結果を報告します。

調査による当該事案の時系列的整理

最初の面会

当該事案が発生した背景として、令和3年5月31日の午後4時に市長応接室にて、田中文夫市長、豊田三智子社長、美原喜大議員が面会した際に「豊田物産株式会社の漬物事業を第3セクター株式会社たまがわに譲渡できないか」について、豊田社長から田中市長へ相談があったことが公式な始まりである、と証人尋問により確認された。

面会時、漬物事業の譲渡・承継に係る話をしたかどうかについて、豊田社長は当初「していない」と証言されていたが、その後の証人尋問で「自分がした話が事業承継という4文字熟語にあたるのだと、振り返ってそう思った」と証言され、漬物事業の譲渡・承継に係る話をした事が確認された。

また、豊田社長は、株式会社たまがわの田中代表取締役面に面会し相談したつもりであったとの証言もあったが、田中市長としては、「市長として面会し話を聞いたら、株式会社たまがわ社長としての話だった」と証言されており、面会当初の互いの立場の認識にずれがあったことから、その後の事務の執行に関する指示命令において、市長と代表取締役とを明確に区別できていなかったことも確認された。

最初の面会について、田中市長は美原議員の同席を「思い出せない」と証言、美原議員は「何を話したか覚えていない」と証言され、豊田社長は「美原さんはひとことも話をしていない」と証言をされていることから、美原議員が、面会の場においてどのような言動をされたかは定かに確認できなかった。

面会時には、豊田社長は田中代表取締役に資料に基づき説明をしたと証言されたが、田中市長は「資料の封筒を受け取ったが中身は見えていない」と証言され、事業承継についてどのような話がされたのかは明確に確認はできなかった。

また、議員の連名による情報公開請求により一部開示された資料（委員会で使用する資料として承認されたもの）には、日時と面会者の名前に加えて「豊田物産株事業の進捗報告等」と記載されていたことから、面会以前にも「進捗」につながる相談などがあったのではないかと調査されたが、その事実は確認できなかった。

一方で、同日の面会以前の3者の互いの認知については、田中文夫氏の市長選挙にむけ、田中文夫後援会田万川支部長である美原議員と豊田社長が、田中文夫氏と令和3年1月12日に田万川地域で挨拶周りをされていたことから、非公式な相談があったのではないについても調査されたが、事実と認められる証言の確認はできなかった。

挨拶回りをされた間柄であったが、豊田社長からは、田中文夫氏については「ポスターで見たことのある程度」「あいさつ程度は交わす間柄」との証言があった。

最初の面会から臨時取締役会（令和４年８月３０日）で議決されるまで

令和３年５月３１日以降の経緯については、同年６月１日に、田中市長が商工振興課長に対し、「豊田物産株式会社の漬物事業を事業承継できないか検討するよう株式会社たまがわ支配人に伝えてほしい」と指示をされ、同日中に商工振興課長から支配人に電話でその旨連絡し、支配人に検討するよう伝えたことが確認された。

面会時に豊田社長が田中代表取締役へ渡した資料は、田中市長が商工振興課長に手渡し、後日、商工振興課長より支配人に郵送したとの証言があった。令和３年９月ごろに、田中代表取締役から検討の進捗を商工振興課長を通じて支配人に確認したところ、資料を再度送るように支配人が商工振興課長に求められ、再度資料を郵送したとの証言があった。なお、６月１日に支配人に検討を指示されてから３か月が経過したことについて明確な理由の確認はできなかった。

執行部によると、市としては６月１日以降に株式会社たまがわが検討を行っていた期間に、萩阿武商工会や山口県事業承継引継ぎ支援センターに対し、支援の依頼を行ったとのことであった。具体的には、令和４年２月４日、３月２２日に協議が行われ、オブザーバーとして商工観光部長及び田万川総合事務所産業振興部門総括、商工観光部理事及び商工振興課長が参加したとの説明があった。

その後、令和４年８月１０日に株式会社たまがわの臨時取締役会が開かれ、豊田物産株式会社の漬物事業の事業承継が議決事項となり、その臨時取締役会において工場の現地確認を必要とする意見があり、８月３０日に再度、臨時取締役会が開かれ委任状を含めて賛成多数で可決されたとの経緯が確認された。

なお、株式会社たまがわ取締役の参考人招致において、一人の取締役から当該事案について「１００％賛成とは思っておりません」との発言があった。また、筆頭取締役からは「１年目から利益が出る決算書を作成した上で取締役会に出しなさい。そうすれば賛成を得られる、と支配人に指示をした」との発言があった。

委員会において地方自治法第１００条第１項により、令和４年８月１０日及び３０日の臨時取締役会の会議録の資料の提出の請求を萩市及び代表取締役に対し行ったが、提出はされなかった。よって、臨時取締役会における議論について、証人尋問及び参考人の発言を記録と照合することによる事実確認はできなかった。

臨時取締役会（令和４年８月３０日）から「おしらせ」が示した事業承継日（令和４年１０月１日まで）

豊田物産株式会社及び株式会社たまがわから８月吉日付けで各取引先に発送された事業譲受・承継に係る「おしらせ」は、令和４年１０月１日から、豊田物産株式会社の漬物製造事業は株式会社たまがわで行われること、以降の支払先について、が書かれている文書であった。また、株式会社たまがわ及び萩市は、豊田物産株式会社から発送された「おしらせ」について、内容を関知することなく発送されたものであった事が確認された。

事業譲受・承継がされる令和４年１０月１日の直前、９月の２７、２８、２９日あたり

で、株式会社たまがわの支配人が、譲り受けた工場が、令和３年６月に施行された食品衛生法の改正基準を満たさないことを保健所から知ることとなり契約の内容を見直さなくてはならないことが判明。そのため雇用及び製造についての契約も見直すことを豊田社長と支配人で確認し、口頭で出向契約及び製造委託契約を締結したことが確認された。

なお、原契約である譲受・承継に係る契約の書面はこの時点では作成されておらず、１１月になって豊田社長が作成したことが確認された。この間の動向について、田中代表取締役は支配人と随時電話で確認をしていたが、のちの１２月定例会一般質問まで、萩市としては食品衛生法上の問題があることを認知していなかった。

一方、豊田社長は、食品衛生法の改正については「最初から伝えていた」と証言しており、支配人は、９月末の保健所の指摘があるまでその問題を認識していなかったと証言をされていることから、食品衛生法上の問題について、誰がいつ認識していて、譲受・承継の原契約において、どのように対応するつもりだったかについては、客観的に事実と認められる証言は確認できなかった。また、８月３０日の臨時取締役会の議決事項と異なる契約を締結することについて、支配人は再度、取締役会に諮ることはしておらず、代表取締役も取締役会の開催をすることはなかったことが確認された。

原契約が成立したとされる令和４年１０月１日以前及び以降の原契約に係る事柄について

令和４年１０月１日から、株式会社たまがわが有償譲受し製造が開始する予定であったが、９月末の保健所の指摘により譲受する工場が使えないことが判明したことから、出向契約を口頭で締結し、豊田物産株式会社の工場に、株式会社たまがわの従業員（元豊田物産株式会社従業員）を出向させ、株式会社たまがわが豊田物産株式会社に製造を委託していたとのことであった。その後の売上は、株式会社たまがわに支払われていた。また、この間の工場の底地の借地料、事務所の賃貸料、豊田社長への顧問料が、株式会社たまがわから支払われていたことが確認された。

一方、食品衛生法上の問題が発覚した工場の有償譲渡金及び営業権に係る金銭が、株式会社たまがわから豊田物産株式会社に支払われたかを確認することはできなかった。従業員の給料は、株式会社たまがわから従業員へ支払われていたことが確認された。

令和４年１０月１日以降の対応について

令和４年１２月定例会において４人の議員から一般質問で、当該事案の背景や詳細などについて質問がなされた。その一般質問において、有償譲受契約を締結した工場が、令和３年６月に施行された食品衛生法の改正基準を満たさないことを萩市が把握していないことが判明。株式会社たまがわは、１２月１９日及び２７日に臨時取締役会を開き、当該事案について協議を行った事が確認された。

当該事案における委員会の判断

- ① 不祥事件が発生するにあたっての原因として、萩市の組織や人事管理に問題はなかったか、に係る事項

当該事案の開始にあたり事業承継の相手方から発送された「おしらせ」文書に、「萩市と提携」という事実と異なる内容が記載されており、その内容を萩市が把握することなく送付されたことは、萩市の管理監督責任を問われるものであった。更に、「おしらせ」文書を認識した後も、訂正等を相手方に求めなかったことは、市として適切に関与したとは言えず、「おしらせ」に対する一連の萩市の対応について、不祥事件と認定した。

次に、田中市長及び田中代表取締役から「食品衛生法上のことを知らなかったことは大きなミスであった」「勇み足だった」と認められ陳謝されたことは、市長自ら当該事案において市として十分かつ適切な関与がなされていなかったことを認めており、食品衛生法上の問題を把握することなく当該事案を進めることを認めた萩市の対応は不適切であり不祥事件と認定した。

次に、萩市の第3セクターが民間事業部門を事業承継することに加えて、資本金を上回る額の契約を締結するという、より慎重な判断をすべき事案については、事務方トップの副市長に共有すべき事案である。なぜなら、行政経験の長い副市長に報告をしていれば、事前調査などを市職員に指示できた可能性が高く、このたびの不祥事件も防げた可能性がある。副市長に知らせず秘密裏に進めたことはガバナンスが効いていない証左であり、行政として適切な関与を行ったとは言えず、不祥事件と認定した。

次に、地方自治法第243条の3第2項の規定による第3セクター株式会社たまがわの令和4年度経営状況報告書において、当該事案について報告がなかったことは、総務省の『第三セクター等の経営健全化等に関する指針』に違反しており、議会や住民の理解を得るべきことを秘密裏に進めたということについて、不祥事件と認定した。

次に、公共性のある萩市の第3セクター株式会社たまがわが、令和4年10月1日付で当該事案について相手方から全ての権限を移譲するとしながらも、製造業務は豊田物産株式会社のままであった。また、契約書は存在しておらず契約の効力を発しないまま経営移譲が行われたことは取引として不適切であり、さらにその状況で、株式会社たまがわが出向と製造委託契約を行ったことは、萩市の管理監督責任が十分に果たされておらず不祥事件と認定した。

次に、令和4年10月1日以降、口頭契約による出向契約により、株式会社たまがわの従業員を豊田物産に出向させ、株式会社たまがわが給料を支払い、職務の指揮命

令系統を株式会社たまがわで行っていたことは、実態的に労働者の派遣にあたる。労働者派遣資格の無い株式会社たまがわがこのような実態にあったことは、派遣業法に違反する疑いが非常に強いものである。その実態に対し是正指導をしなかった萩市は、法令に則った管理監督責任を果たしていない。よって、派遣業法違反の疑いを是正指導しなかったことについて不祥事件と認定した。また、豊田物産に出向した従業員の給与を株式会社たまがわが負担していたことは、経済的利益の無償の供与にあたり、このことについて、是正指導しなかったことを萩市の不祥事件と認定した。

次に、令和4年8月30日の臨時取締役会以降、同年12月27日まで取締役会が開かれなかったことが明らかとなっている。会社法第363条第2項では、3か月に1回以上、自己の職務の執行の状況を取締役に報告しなければならないと定められており、また株式会社たまがわの内規には、2か月に1回は取締役会を開くことと定められている。このことから、前述の期間において取締役会を開かなかったことは会社法及び株式会社たまがわの内規に違反しており、取締役会に常時参加していた萩市が管理監督責任を果たせていなかったことについて、不祥事件と認定した。

② 不祥事件等が発生した背景には、どのようなことがあったのか、に係る事項

令和3年5月31日、市長応接室での面会に同席した美原議員は、公正な判断により当該事案の進捗を未然に防ぐこともできる立場にいた。事業を譲り渡す側の豊田社長は、承継できなければ廃業することも考えていたとの証言があったところである。結果として、やっていけなくなった漬物事業を1,000万円以上の金額で有償譲受することとなったことは、一企業及び一個人に対する利益供与と考えられる。また、美原議員は、田中文夫市長候補（当時）の田万川地域後援会会長、豊田社長は、美原議員と旧知の間柄であり、阿武萩商工会会長（当時）の立場でもあった。更には、令和3年1月12日に、田万川地域を美原議員、豊田社長がともに田中文夫市長候補（当時）の後援会活動として地元を回られている写真が存在しており、今回の不祥事件は、この人間関係から起こった事案である。また、最初の面会のスケジュール表には「豊田物産株事業の進捗報告等」と明記されていることが資料により明らかになっており、面会以前に「豊田物産株事業」についての相談等があったことが類推される。

これら当該事案にかかる美原議員の行動及び判断は、特定の個人、企業、団体等に対して有利となる働きかけと見なされることから不祥事件と認定した。

③ 萩市の所管事務の執行が、適正におこなわれていたか、に係る事項

原契約において有償譲受することとしていた豊田物産株式会社の工場を、食品衛生法の改正に適合させるためには、約3,000万円の改修費用がかかる見積もり金額が示されたとのことであった。株式会社たまがわが漬物事業を承継すると、この改修を行う必要があり、大きな損害を被る可能性があった。事前の調査など市の事務が適

正に行われていれば原契約自体がなかった可能性がある。原契約を締結したことを不祥事件と認定した。

次に、原契約である事業譲渡契約には豊田物産株式会社の漬物事業に関するノウハウやブランドの評価、顧客を無形の固定資産としての営業権を譲渡価格に含んでいる。一方で、田中代表取締役の証言から、豊田社長に対し売上の５％を顧問料として支払う顧問契約があったことが明らかとなった。これは取引先との関係に対する対価を営業権と顧問料で二重払いしている可能性があり、このような状態に対し是正指導しなかったことを、萩市の不祥事件と認定した。

次に、田中代表取締役は「取締役会で決定した内容と違った状況になった場合は、報告や協議が必要であったと考える」「しかしながら、支配人にある程度任せるべきと役員会でしており、強力な権限を与えている」と証言されている。会社法第３６２条第４項第１号では、重要な財産の処分及び譲り受けは、業務の執行の決定を取締役に委任できないと規定されている。当該事案は、臨時取締役会で議決をされているものの、契約締結日直前には、議決した目的を達成できない財産であることが判明し、食品衛生法の改正基準に適合させるには、多額の投資が必要であるとわかった時点で、再度取締役会の議決が必要であったものと考えられる。そのことを是正指導しなかったことについて、萩市の不祥事件と認定した。

次に、総務省の『第三セクター等の経営健全化等に関する指針』等、第３セクターに係るガイドラインについて、田中代表取締役及び田中市長が理解をしておらず、適切な指導ができなかったことについて不祥事件と認定した。

次に、当該事案について田中市長及び田中代表取締役は「悪いことはしていない」と発言している。しかしながら、証拠書類となる資料の提出はなく市民の疑惑を招いている。このことは、田中文夫市長の不祥事件と認定した。

次に、令和３年５月３１日の面会の翌日、田中市長が商工振興課長に、株式会社たまがわ支配人に、当該事案の譲受について検討するよう伝えたと言明で明らかになっている。市の職員を介して指示をしたことは、市長としての業務を行ったことであり、市の事務であると判断され、萩市が当該事案に積極的に関与したと類推できる。

そのことから市の事務の公平性に大きな問題があるとみとめられ、不祥事件と認定した。

- ④ 今後どのようにすれば、このような不祥事件が発生しないような体制を築ことができるか、再発防止をするにはどうすればよいか、に係る事項

第３セクターの代表取締役を市長が兼務しないことを提言する意見があった。また、今後も地域社会に必要とされる第３セクターのあり方の改善を検討すべきとの意見があった。その際は、会社として維持する場合は、経営ノウハウに長けた人材の選

出、人材教育、情報共有、情報公開、公益通報など時代に合った組織づくりが必要との意見があった。

次に、第3セクターである株式会社たまがわで発生した当該事案であるが、代表取締役以下、経営陣が、第3セクターの運営に係る総務省のガイドライン等を十分に理解していなかったことが調査により明らかとなった。また、本来管理監督責任のある市側からの的確な指導助言が足らなかったことが、当該事案の発生の大きな原因となったとの意見があった。また、市長が代表取締役の第3セクターであっても、職員が、ガイドライン上不適切であることなどを指摘することができる環境であることが肝要で、総務省のガイドラインを遵守する人材配置と行政組織体制の再構築を求めるとの意見があった。

8 総 括

調査対象となった当該事案について、以下のとおり総括する。

本委員会に調査を求められた事案は、第3セクターである株式会社たまがわが、令和4年10月1日から豊田物産株式会社の漬物製造部門を譲受・承継した事案（当該事案）に関しての萩市の関与と事務処理の公平性等に係る事項である。

当該事案は、令和4年8月吉日付で発送された「おしらせ」により、第3セクターが、民間事業を譲受することが明らかになったことにより、一部の市民から萩市の関与と公平性に疑念をいただいたことに発している。また、令和3年の市長選挙の際、田中市長、美原議員、豊田社長の3者で、江崎地区で後援会活動を行っていた事も疑念をいだかせた要因の一つであると考えられる。

豊田物産が廃業を念頭にしていた事業部門を、株式会社たまがわが有償で譲受・承継するには、食品衛生法上の問題とそれを解決しうる資本力の不足があった。それにも関わらず契約を締結しようとしたことは、前述の人間関係による影響が疑われた。

臨時取締役会で議決された有償譲受に係る契約については、契約時に書面がなかったこと、すなわち第3セクターの民間事業部門の有償譲受が、口頭契約で行われたことは、公共性及び企業性を持つ第3セクターの経営としては不適切であり、萩市の管理監督が行き届かなかったことが認められた。併せて、食品衛生法上の問題があることから、原契約にはなかった出向契約・製造委託契約を口頭で行ったことと、それを取締役会に諮らなかったことは、派遣業法及び会社法に違反しているとの強い疑いが認められ、そのまま当該事案を継続していたとしたら第3セクターである株式会社たまがわの存続に重大な損害を与える可能性が否定できない。また、営業権に含まれる無形の固定資産として顧問業務が含まれており、営業権に対し譲渡価格が設定されており、加えて売上の5%を顧問料として支払っていたことは二重払いと誤解を受けるものである。

原契約に基づく事業承継時に発送された「おしらせ」に、事実と異なる「萩市と提携」及び「萩市長」という文言が明記されていたことについて、発送時には市として認知していなかったこと、また認知した後も、事実と異なる点について訂正を求めなかったことは、萩市として当該事案の問題点を軽視していることの現れと認められ、萩市の管理監督責任が果たされていないと判断する。

また、総務省ガイドラインに沿った議会・住民への説明及び第3セクターが自ら積極的に情報公開等に取り組むよう指導するなど、より丁寧な対応を行うべきであり、地方自治法第243条の3第2項の規定による議会への経常収支報告においては、当該事案について検討段階であっても報告を行うべきであった。

今回の不祥事件については、第3セクターであることを所以とするよりも、代表取締役である市長及び、田万川総合事務所長が取締役に就任していること、更に民間事業者と地元選出議員の人間関係の構造に依る性質が強い。また、食品衛生法上の問題について市長より「調査不足」、「大きなミス」、「勇み足」であったとの証言もあったことから、萩市の管理監督責任、市長としての管理組織の運営に必要な法的及び各種遵守すべき事項による行政の適切な関与によって、未然に防止できた可能性が高いことに合わせて、それらの機能が発揮しづらい人間関係の構造に依って発生した事案と判断する。

よって、市長及び議員については、第3セクターの性質や、民間と公共の距離感を適切に配慮できていれば、当該事案の発生は未然に防止することが可能であったと考えられ、その責任は、市長及び美原喜大議員に帰するものと判断する。

このたびの不祥事件をふまえ、今後の株式会社たまがわの運営にあたり以下、提言する。

取締役等の選任について、職務権限や責任にふさわしい人材を広く求めるとともに、民間の経営ノウハウを含めた適切な知見を有する人材が積極的に登用されるように努めること。引き続き市長ならびに職員が取締役等に就任する場合は、ほかの出資者及び利害関係者との関係等を十分に考慮の上、その職責を果たし得るのか、十分に検討すること。

「第三セクター等の経営健全化等に関する指針の策定について」（平成26年8月5日総財公第102号）の内容に十分留意の上、議会・住民に対し、分かりやすい説明を行うなど、丁寧な対応を行う事。また第3セクターが自ら積極的に情報公開等に取り組むよう執行部として指導する事についても検討すること。

当委員会による調査にとどまらず、執行部においてもこのたびの不祥事件について検討し、今後は第3セクターに対し行政として適切な関与を行うとともに、市民に疑念をいだかせることがないようにすること。

また、調査の対象となった当該事案は、市議会議員の仲介から始まったものである。市民を代表する公選の議員であることを常に意識し、今後は萩市議会基本条例及び萩市議会議員政治倫理条例を遵守するよう、かつ市民全体の奉仕者及び代表者としての責任と自覚をもって行動すること。

9 調査経費

令和4年度

議決額 159,000円 令和4年12月22日議決

決算額

節	内容	金額
1節 報酬	正副委員長報酬	39,871円
8節 旅費	委員、証人等費用弁償	86,062円
合計		125,933円

令和5年度

議決額 333,000円 令和5年3月23日議決

決算額

節	内容	金額
1節 報酬	正副委員長報酬	36,000円
3節 職員手当等	正副委員長期末手当	23,760円
8節 旅費	委員、証人等費用弁償	133,644円
合計		193,404円

令和6年度

議決額 416,000円 令和6年3月21日議決

決算額

節	内容	金額
8節 旅費	委員、証人等費用弁償	149,480円
10節 需用費	消耗品購入	9,889円
合計		159,369円

令和7年度

議決額 223,000円 令和7年3月4日議決

決算額

節	内容	金額
8節 旅費	委員、証人等費用弁償	45,732円
合計		45,732円

以上

別紙１ 証人として尋問した者、証言を求めた事項

回数	調査日	証言を求めた事項	役職	氏名
第3回	令和5年2月8日	いつ、どこで、誰から相談があったのか	萩市長	田中文夫
第3回	令和5年2月8日	この件について、何故、副市長に相談しなかったのか	萩市長	田中文夫
第3回	令和5年2月8日	豊田物産が配布した「お知らせ」に萩市との発展的提携とあるが、どのような意味なのか。萩市との提携の内容は	萩市長	田中文夫
第3回	令和5年2月8日	豊田物産の漬物事業買取の話が一番最初に聞いたのは、いつどこで誰から聞きましたか。同席者や仲介者がいましたか。いたとしたらどなたですか。	萩市長	田中文夫
第3回	令和5年2月8日	「譲受」「承継」「提携」について、初めて相談を受けた時の状況（日時・場所・同席者など）	萩市長	田中文夫
第3回	令和5年2月8日	（株）たまがわで事業が承継する以外の選択肢について、部内協議は無かったのか。（他の考えなかったか）	萩市長	田中文夫
第3回	令和5年2月8日	この事業承継が、田万川地域や議会で問題視される可能性を考えなかったか。	萩市長	田中文夫
第3回	令和5年2月8日	事業の「譲受」「承継」「提携」の現状報告を含め、副市長に相談しなかったのはなぜか。	萩市長	田中文夫
第3回	令和5年2月8日	（株）たまがわに関する所管事務について、管理・監督等、内部統制はどのようになっているか	萩市長	田中文夫
第3回	令和5年2月8日	「公平性」という概念は初めからあったか	萩市長	田中文夫
第3回	令和5年2月8日	豊田物産が配布した「お知らせ」に萩市との発展的提携とあるが、どのような意味なのか。萩市との提携の内容は	商工観光部理事	山本 徹
第3回	令和5年2月8日	この事業承継が、田万川地域や議会で問題視される可能性を考えなかったか。	商工観光部理事	山本 徹
第3回	令和5年2月8日	事業の「譲受」「承継」「提携」の現状報告を含め、副市長に相談しなかったのはなぜか。	商工観光部理事	山本 徹
第3回	令和5年2月8日	（株）たまがわに関する所管事務について、管理・監督等、内部統制はどのようになっているか	商工観光部理事	山本 徹
第3回	令和5年2月8日	「公平性」という概念は初めからあったか	商工観光部理事	山本 徹
第3回	令和5年2月8日	豊田物産が配布した「お知らせ」に萩市との発展的提携とあるが、どのような意味なのか。萩市との提携の内容は	田万川総合事務所長	俣賀保宏
第3回	令和5年2月8日	この事業承継が、田万川地域や議会で問題視される可能性を考えなかったか。	田万川総合事務所長	俣賀保宏
第3回	令和5年2月8日	事業の「譲受」「承継」「提携」の現状報告を含め、副市長に相談しなかったのはなぜか。	田万川総合事務所長	俣賀保宏
第3回	令和5年2月8日	（株）たまがわに関する所管事務について、管理・監督等、内部統制はどのようになっているか	田万川総合事務所長	俣賀保宏
第3回	令和5年2月8日	「公平性」という概念は初めからあったか	田万川総合事務所長	俣賀保宏
第4回	令和5年2月9日	営業権や買収資産価値の専門家の査定はあったのか。金額の算出根拠の説明	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第4回	令和5年2月9日	この件は、譲受・提携のどちらですか（（株）たまがわは「譲受」、豊田物産は「提携」各々の解釈はどうであったのか）	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第4回	令和5年2月9日	取締役会で議題として上げたのは誰で、なおかつ、議題に上げた理由は何か	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第4回	令和5年2月9日	㈱たまがわ取締役と萩市長の立場はどのように立て分けていますか。	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第4回	令和5年2月9日	㈱たまがわ代表取締役として、豊田物産から事業承継の話をも最初に聞いたのは、いつ、どこで、誰からですか。その時に同席や仲介者がいましたか。	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第4回	令和5年2月9日	㈱たまがわ代表取締役として、この件についての調査検討を指示したのは、いつ、どこで、誰に對してですか。直接、指示しましたか、電話などでしたか。	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第4回	令和5年2月9日	豊田物産との契約締結にむけた交渉はどのように行いましたか。8月の取締役会議の前に豊田物産との事前の打ち合わせがありましたか。	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第4回	令和5年2月9日	契約内容に関して、地元市議会議員との協議は行われましたか。	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第4回	令和5年2月9日	この漬物事業の買取については、萩市からの強い要望があったといわれていますが、本当ですか。	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第4回	令和5年2月9日	萩市の第3セクター会社が、地元商工会会長の会社の漬物部門を買取ることに対し、商工会員や事業者、市民から特別扱いという批判があることに対して配慮しませんでしたか。	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第4回	令和5年2月9日	取締役会議では、反対や慎重に検討すべきという意見はありませんでしたか。	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第4回	令和5年2月9日	取締役会議では全員の賛成で承認されたといわれていますが、間違いありませんか。	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第4回	令和5年2月9日	この件は、譲受・提携のどちらですか（（株）たまがわは「譲受」、豊田物産は「提携」各々の解釈はどうであったのか）	㈱たまがわ取締役（支配人）	原 尚徳
第4回	令和5年2月9日	いつ、どこで誰に相談したのか	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	「お知らせ」に何故「萩市と提携」と記載したのか	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	豊田物産側での買収契約金額の資産評価を行ったのか	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	豊田物産工場敷地や事務所の賃貸契約を申し出たのか	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	この件は、譲受・提携のどちらですか（（株）たまがわは「譲受」、豊田物産は「提携」各々の解釈はどうであったのか）	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	株式会社たまがわとのM&Aについてどなたかに相談されていますか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	田中文夫氏とはいつから知り合いですか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	事業の譲渡を考えたのはいつですか。どんな理由ですか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	最初に、いつ、誰に相談しましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	㈱たまがわに対して事業譲渡しようと考えたのはなぜですか。だれかのアドバイスがありましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	㈱たまがわは萩市が50%、農協、漁協、森林組合、商工会が出資して設立された萩市の第3セクター会社だということをご存知でしたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	出資者でもある商工会の会長の会社の漬物部門を、萩市の第3セクター株たまがわが買取ることについて、公平性について商工会の会員や市民から「自分だけええことをして」という批判があることについて考えませんでしたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	地元議員にも相談されましたか。相談されたとしたらいつですか。どんな話が行われましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	田中市長が市長就任前に相談もしくは譲渡したいと伝えたことはありますか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	田中市長（㈱たまがわ社長）に相談されたのはいつですか。その時は誰が同席していましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	豊田物産の経営状況と漬物部門の収支状況はどうでしたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	事業譲渡契約をするまでに、どんな交渉が行われましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	市長とはどんな話をしましたか。商工部担当者とはどんな話をしましたか。経営状況を示す決算書や資産台帳は提示しましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子

回数	調査日	証言を求めた事項	役職	氏名
第4回	令和5年2月9日	譲渡金額などの契約内容には納得していますか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	「提携」について、初めて相談した時の状況（日時・場所・同席者など）	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第4回	令和5年2月9日	(株) たまがわで事業承継してほしいと相談したのか、あるいは他の選択肢も含めて相談したのか	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第6回	令和5年2月28日	・ 本事案では(株) たまがわの取締役役に就任している市長・田万川総合事務所長、商工振興課のみで事業承継を進めている。 私の一般質問で市長は「市が関わるのはおかしいんじゃないかと言われたが、これは市が関わらないといけないもの、市が50%株を持っている、市もしっかり支援していく」と言われている。 この決定が、(株) たまがわの当事者でもある両取締役と担当課のみで決定できる構造になっているのか。部長級の会議などで、客観的な視点から検討や情報共有を行う構造はあるか。	萩市長	田中文夫
第6回	令和5年2月28日	・ 豊田社長との面談時同席者があったのか ・ 面会記録は秘書係にないのか、この面談について連絡したのは誰か ・ 豊田社長との面談に職員は同席していないか ・ 今回の事業承継については、R3年5月31日に豊田社長から初めて聞いたのか ・ この事業継承の件について美原議員と話したことはありますか	萩市長	田中文夫
第6回	令和5年2月28日	・ 令和3年5月31日に市長応接室で市長は、豊田社長と事業承継の話をしたのか、同席者はいなかったのか。	萩市長	田中文夫
第6回	令和5年2月28日	・ (株) たまがわとしては、原支配人一人がM&Aの調査をしたのですか。	萩市長	田中文夫
第6回	令和5年2月28日	・ 田中市長は、2021年5月31日に、豊田物産社長と面会したときに、豊田物産社長から、㈱たまがわに事業承継してほしいと要望があったと述べていますが、これは本当ですか。豊田物産社長はそんなことは言っていないと述べていますがどうですか。	萩市長	田中文夫
第6回	令和5年2月28日	・ 2021年5月31日の豊田社長面会のとき、面会の申し込みは美原議員であり、同席もしていたということが豊田社長から明らかにされましたが、美原議員の同席はいつ知りましたか。事前連絡はありませんでしたか。	萩市長	田中文夫
第6回	令和5年2月28日	・ ㈱たまがわへの事業承継は言っていないと豊田社長が証言していますが、市長はどのようにうけとめましたか。	萩市長	田中文夫
第6回	令和5年2月28日	・ 2021年5月31日より前に、豊田物産の社長にあったことがありますか。	萩市長	田中文夫
第6回	令和5年2月28日	・ 市長は、令和4年12月議会での一般質問で私の質問に答え、「㈱たまがわとT社におきまして、令和4年10月1日付けで、営業権や漬物製造等を行う工場と設備などの譲渡にかかる契約、工場用地や事務所などの賃貸借契約、またT株式会社の社長との顧問契約が締結されております」と述べておられますが、令和4年10月1日付で契約は締結されていたのですか。	萩市長	田中文夫
第6回	令和5年2月28日	・ ㈱たまがわの事業承継が完了していないことを知ったのはいつどこで誰からですか。	萩市長	田中文夫
第6回	令和5年2月28日	・ 先の証人喚問で豊田社長は「契約は成立している」との認識を示され、「10月1日以降の売上金はたまがわに入っている。従業員員の給与もたまがわが払っている」と証言された。 10月1日以降も豊田物産で製造している認識はあったか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第6回	令和5年2月28日	・ 営業許可取得基準に合った製造施設の確保について協議継続中と説明があったが、建物・設備についてそのような状況であることを10月1日以前に把握していたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第6回	令和5年2月28日	・ 田万川食品衛生組合の組合長をされていると聞いていますが、令和3年6月の食品衛生法改正をご存じでしたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第6回	令和5年2月28日	・ 漬物事業承継が㈱たまがわ取締役会で決まった後、どんな連絡がありましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第6回	令和5年2月28日	・ 「お知らせ」文書について。 表題に「商品記載の社名変更並びに漬物製造販売部門提携のお知らせ」とあるのは、漬物製造者も販売者も㈱たまがわとすることが前提だったのですか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第6回	令和5年2月28日	・ 「お知らせ文書」の中では、萩市との発展的提携をすることによって、地域全体で萩市および周辺地域の経済活性化を図り地域農業の持続性を高め、地元産の野菜の生産及び供給の安定を守っていく役割の一助を担うことになりました」とあります。それまで、地元産野菜の仕入れはどの程度でしたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第6回	令和5年2月28日	・ 事業承継ということで、令和4年10月1日から売り上げの全てを㈱たまがわに渡したといわれましたが、その時点で製造者は誰だと認識していましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第6回	令和5年2月28日	・ 豊田社長の給料は誰が払いましたか。㈱たまがわから相談役として給料もしくは報酬が支払われていますか。㈱たまがわから土地代と事務所代は支払われていますか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第6回	令和5年2月28日	・ 契約書を交わすのが遅れた原因について、理由を聞いていますか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第6回	令和5年2月28日	・ 商工観光部理事の説明では、食品衛生法上の課題があるといっています。漬物事業の許可をとるためには、施設の改修が必要ということでしたが、その認識は持っていましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第6回	令和5年2月28日	・ 事業承継について、美原議員に話したことはありますか。いつ、どこでしたか。同席者はいましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第6回	令和5年2月28日	・ 美原議員に市長面会のアポイントを取ってほしいと連絡したのはいつでしたか。面会までの経緯はどうでしたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第6回	令和5年2月28日	・ 令和3年5月31日の田中文夫氏と豊田物産豊田社長との面談に同席していたか。	市議会議員	美原喜大
第6回	令和5年2月28日	・ この事業継承の件について田中市長と話したことはありますか。 ・ 豊田社長から、市長面談について相談しアポを取ってもらい、連れて行ってもらったという証言がありますが、具体的に市長面談までの経緯を時系列で示してほしい。 ・ 豊田社長と市長の面談に同席しましたか。 ・ 豊田社長はこの面談で何を話したのか。 ・ この面談に自身以外の同席者はいましたか。	市議会議員	美原喜大
第6回	令和5年2月28日	・ 令和3年5月31日豊田社長が市長と面談した際、同席しましたか。 ・ 令和3年5月31日、市長室に同席されたとき事業承継の話聞かれたのか。 ・ 豊田社長から相談を受けるなどこのM&Aに関わっていますか。	市議会議員	美原喜大
第6回	令和5年2月28日	・ 豊田物産の事業承継について知ったのはいつ、どこで、誰からですか。	市議会議員	美原喜大
第6回	令和5年2月28日	・ 豊田物産社長から、市長に面会したいという依頼があったのはいつですか。	市議会議員	美原喜大
第6回	令和5年2月28日	・ 2021年5月31日豊田社長と市長の面談のとき、どのような発言をされましたか。	市議会議員	美原喜大
第6回	令和5年2月28日	・ ㈱たまがわの取締役の誰かと、豊田物産の漬物事業の承継について話をしたことがありますか。どこで誰と話しましたか。	市議会議員	美原喜大
第6回	令和5年2月28日	・ 令和5年1月28日の議会報告会の時に、「お金はまだ支払われていない」「給料は支払われている」と発言されていますが、それは誰から、どこで聞いたことですか。	市議会議員	美原喜大

回数	調査日	証言を求めた事項	役職	氏名
第7回	令和5年4月10日	契約が完了していないとの執行部説明があった。ところが両社ともお知らせについての訂正をされていない。漬物の商品表示の販売者は、既に（株）たまがわとなっている。一般質問では山本理事が「契約は10月1日で行われている、10月1日からたまがわで製造し、その給与もたまがわから支給している」と発言されている。更に証人喚問では豊田社長が「契約は成立している」との認識を示され、「10月1日以降の売上金はたまがわに入っている。従業員への給与もたまがわが払っている」と証言された。 ・ どのような権利義務の状態 で製造・販売しているのか。 ・ この実態で、T社が製造していると言える根拠は何か。 ・ 2/8営業許可取得基準に合った製造施設の確保について協議継続中と説明があったが、建物・設備についてそのような状況であることを10月1日以前に把握していたか。 ・ 契約が完了していないという解釈になったのはいつの時点か。 ・ （株）たまがわで許可を得るために、保健所とはいつから協議しているか。その協議内容は、保健所からどのような指導をされているか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第7回	令和5年4月10日	・ ㈱たまがわのお取引様各位に出されたお知らせでは、「2022年10月1日より権利義務をすべて承継し滞りなく継続して製造販売させていただくことになりましたことをここにご報告申し上げます」と書かれていますが、履行されましたか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第7回	令和5年4月10日	・ 食品衛生法で、漬物製造が許可事項となったのを知ったのはいつですか。取締役会では確認されていますか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第7回	令和5年4月10日	・ 事業承継にかかる契約は完了していないということを知ったのはいつですか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第7回	令和5年4月10日	・ 今回の事案について、萩阿武商工会の益成指導員とM&Aの県事業承継引継ぎ支援センター職員の方と令和3年11月19日から約4回から5回相談されたと聞いています。そのうちの令和4年2月4日には、市の職員並びに(株)たまがわの関係者が参加されているようです。そこでは、萩市に関わること食品衛生法と建物の関係が話されていましたか。 ・ この事案M&Aでどのような指導をされましたか。	前萩阿武商工会	益成 主
第7回	令和5年4月10日	・ 令和4年10月1日時点での漬物部門の職員の人数は提出された加工場部門は24人となっていますが、漬物部門の人数は、何人豊田物産から引き受けられたのですか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 承継にあたり、漬物材料の地元野菜の使用割合を田中代表取締役へ報告されましたか。 ・ 事業継承による(株)たまがわの収益への影響を臨時取締役会で説明されましたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 豊田物産の漬物事業の承継を聞いたのはいつ、誰から、どこで聞きましたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ その後調査したことを臨時取締役会に報告しましたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 2022年8月10日の臨時取締役会議に提出した資料は、支配人が作成しましたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 事業承継の契約締結はいつ、どこで、誰が立ち会いのもと行っていますか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 契約書はいつ作成しましたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 豊田物産の漬物部門の従業員の何人を㈱たまがわの従業員にしましたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ その従業員には、株たまがわから給料を支払ったのはいつからですか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 漬物事業の仕入れはどこから行っていますか。その仕入れは㈱たまがわで支払っていますか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 豊田物産社長には、相談役・顧問料もしくは報酬・給料は支払っていますか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 食品衛生法上の課題とは何ですか。漬物製造の許可には施設改修が必要ですか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 株たまがわでは加工製造には実績がありますが、漬物製造には許可が必要だということはいふ認識しましたか。事前調査で確認していませんか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 2022年8月30日には、取締役会で実際に工場を視察調査していますが、それまでに現地を調査したことはありませんか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 「お知らせ」文書は令和4年8月吉日となっていますが、令和4年8月30日取締役会で決定されて残されたのは31日だけですが、この日に文書を出したのですか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 豊田物産の漬物事業の事業承継に関し、市議会議員から働きかけはありませんでしたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 先日のT社社長の証人喚問において、事業譲渡の主な相談先は、市長ではなく、支配人であることが明らかになっています。T社社長の発言のなかで、漬物部門の買収にあたり、強い関心を示されたのが支配人と伺っていますが、それは事実でしょうか。もし事実であれば、どのような点に関心があったのでしょうか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 株式会社たまがわにおけるT社の漬物部門の買収について、資金の払込みがされていない等の理由により、正式には、この案件は成立していないとの説明がありました。一方で、T社社長の証言では、漬物部門の売上はすべて株式会社たまがわに入金されているとのこと。これは事実でしょうか。事実であれば、これまでどれくらいの売上が入金されているのでしょうか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 先日の調査では、豊田さんが田中市長の紹介で原支配人と商工会事務所で会われ、その後も何度も協議を重ねてきた、とありましたが、最初にT物産の事業継承をすることを決心したのですか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 事業継承を決めたのはいつですか。事業継承の判断は支配人として、御自身の考えで決められたのですか。その判断の理由はどこにありますか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 何度か豊田さんとの協議をM&Aの専門家を交えてされてきたとのことですが、協議の内容について、その都度、市に報告をされていましたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 一昨年より協議をされてきていますが、この事業継承の事案は秘密裏に行われてきていたのか、それとも公然と行われていたのですか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 今回の事業継承の件について、地元の方からの反応はどうでしたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第7回	令和5年4月10日	・ 森田哲弘議員は、令和4年8月10日の（株）たまがわの取締役会の情報を手に入れたと一般質問で言われそれを公開されました。なぜ、市民に公開しましたか。 ・ その情報等を聞いた方から一般質問で公開して良いと、承諾を得ましたか。 ・ 一般質問で、森田哲弘議員は、令和4年8月10日の取締役会の情報を誰から手に入られましたか。	市議会議員	森田 哲弘
第7回	令和5年4月10日	・ 市長の付度、圧力があつたと認識していますか。 ・ 『萩市より、T社の漬物部分の事業承継の検討を依頼される。売上及び仕入れの資料を見て、第1次印象として事業の魅力を感じる。令和3年11月11日、令和3年度の上期の営業報告について、市長レク終了後、この事業承継を受ける方向で検討したい旨、報告し、市長の了承を受ける。』 この内容を開き取りで行ったと言うことですね。少し無理がありませんか。聞き取り内容では有りません。会社側の原文ですね。	市議会議員	森田 哲弘

回数	調査日	証言を求めた事項	役職	氏名
第7回	令和5年4月10日	岡崎議員より記録の提出がありましたので、提出資料より質問します。 ・漬物加工場の調査（写真撮り）を一般質問前日（13日）8時半頃にされたとの発言が、有りました。 ・写真に日付はありませんでした。最近ではカメラもスマホも日付が確認出来ます。確認出来ますか。 ・当日は晴れていましたか。天候は合っていますか。 ・写真には影が映っています。天候と時間帯は合っていますか。 ・シャッターが開いています。13日朝8時半頃は、開いていましたか。加工場は何時から開くか知っていますか。 ・その写真で、スレート葺きで、間が空いていて、許可の対象とは、ならないとまで言われていますが、スレートの隙間が見えましたか。写真の角度からでは、拡大しても見えないでしょう。	市議会議員	岡崎隆志
第9回	令和5年6月9日	この事業承継について「市もしっかり支援していく」とのご発言がありました。 ・この市としての方針は、どのようなプロセスを経て決定されましたでしょうか。 ・この市としての決定にはどなたが関わられましたでしょうか。 ・担当部長に意見は求められましたでしょうか。 ・市として、どのような支援をされましたでしょうか。	萩市長	田中文夫
第9回	令和5年6月9日	市長が2021年6月1日に備たまがわ支配人に調査検討を依頼した後、萩市としてどのような取り組みをしましたか。	萩市長	田中文夫
第9回	令和5年6月9日	令和5年4月10日の証人喚問において、改めて証言して頂けるとのことでしたので、再度お尋ねします。豊田物産と製造委託契約を交わされているとのことでしたが、製造にかかる委託費用は支払われていますでしょうか。	備たまがわ代表取締役	田中文夫
第9回	令和5年6月9日	令和4年12月19日まで、食品衛生法上の課題と事業承継が完了していないことを知らなかったと証言されました。 ・令和4年9月29日に口頭契約が交わされたという「製造委託契約」および「出向契約」は取締役会の承認を得られていましたでしょうか。	備たまがわ代表取締役	田中文夫
第9回	令和5年6月9日	令和5年4月10日の証人喚問で「加工場の権利は豊田物産にある」と証言されました。一方で豊田社長は、加工場の土地に関する地代と事務所の賃料は支払われている、と証言されています。 ・土地の賃貸料は支払われていますでしょうか。 ・事務所の賃貸料は支払われていますでしょうか。	備たまがわ代表取締役	田中文夫
第9回	令和5年6月9日	令和5年4月10日の証人喚問で原取締役は、令和4年9月下旬に保健所に漬物製造の許可申請をするにあたり、豊田物産との協議で改修すべき箇所を示され、その改修を行って許可申請をされたと証言されています。 ・その改修費用はどちらが負担しましたでしょうか。 ・取締役会の承認は得られていましたでしょうか。	備たまがわ代表取締役	田中文夫
第9回	令和5年6月9日	加工場を食品衛生法に適合した建物・設備に改修するために取得した見積金額はいくらでしたでしょうか。	備たまがわ代表取締役	田中文夫
第9回	令和5年6月9日	取締役支配人から事業承継にかかる報告はありましたか。あったとすれば、いつ、どこで、どのような報告でしたか。	備たまがわ代表取締役	田中文夫
第9回	令和5年6月9日	2022年10月1日付けの契約書を確認したのはいつですか。お答えがありませんので再度質問します。	備たまがわ代表取締役	田中文夫
第9回	令和5年6月9日	2023年4月10日の証言で、食品衛生法による許可には施設改修が必要であり、経費がかかることを知ったのは2022年12月19日の支配人による報告であったということでしたが、どのような報告でしたか。その後、どのように対応しましたか。	備たまがわ代表取締役	田中文夫
第9回	令和5年6月9日	2022年12月28日の臨時取締役会ではどんな話し合いが行われましたか。	備たまがわ代表取締役	田中文夫
第9回	令和5年6月9日	原支配人は、相手方と契約書を取り交わしたとき代表取締役は同席していなかったと証言しています。 ・萩市が50%出資している第3セクターが1400万円を超えるとされる投資をする契約に代表取締役が出席しないこと自体、問題ではありませんか。具体的に説明してください。 ・事業承継の契約を含んだ手続き等を原支配人に任せていると発言されていますが、この根拠は何ですか。	備たまがわ代表取締役	田中文夫
第9回	令和5年6月9日	原支配人は、豊田物産に関する仕入れ及び販売の資料を萩市から送ってもらったと発言しています。また、その資料は、田中社長が預かっておいた資料と証言しています。では、この資料をいつ、どこで、誰から預かりましたか。	備たまがわ代表取締役	田中文夫
第9回	令和5年6月9日	令和5年4月10日の証人尋問で、「契約に基づき（株）たまがわから従業員を出向させてT社に製造を委託」と証言しています。 ・出向させた従業員が製造しているのに、製造の何を委託したんですか。	備たまがわ代表取締役	田中文夫
第9回	令和5年6月9日	田中市長は、令和4年12月19日に支配人に食品衛生法上の課題と事業承継が完了していないことを初めて知らされたと証言されています。 ・令和4年9月29日に口頭契約が交わされたという「製造委託契約」および「出向契約」は取締役会の承認を得られていましたでしょうか。	備たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	令和5年4月10日の証人喚問で原取締役は、令和4年9月下旬に保健所に漬物製造の許可申請をするにあたり、豊田物産との協議で改修すべき箇所を示され、その改修を行って許可申請をされたと証言されています。 ・その改修をすれば営業許可の要件を満たせるとの認識でしたでしょうか。 ・その改修費用はどちらが負担しましたでしょうか。 ・取締役会の承認は得られていましたでしょうか。	備たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	加工場を食品衛生法に適合した建物・設備に改修するために取得した見積金額はいくらでしたでしょうか。	備たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	2021年6月に、萩市商工振興課から豊田物産の漬物事業承継について調査するよう依頼があった後、2021年10月までどんな調査をしましたか。	備たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	2023年4月10日の証言では、2022年8月10日、30日の臨時取締役会で初めて事業承継を議題にした、他の取締役に相談していないとされました。それ以前に関係するT社社長や商工会、山口県事業承継センターなどとは別に誰かに相談しましたか。	備たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	2022年8月30日の取締役会の事業承継の決定内容とは違う状況が発覚した後、代表取締役や筆頭取締役に相談しませんでしたか。	備たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	2022年8月30日の取締役会決定とは違う事態が発覚した後、決定とは違う重要な契約を締結するにあたって、取締役会決定が必要と考えませんでしたか。	備たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	2023年4月10日には、どう答えていいかわからないという発言がありましたので、再度聞きます。2022年8月30日の取締役会決定通りに事業承継できないことがわかりながら、2022年11月下旬に2022年10月1日付の事業承継等の契約書を締結したのはなぜですか。	備たまがわ取締役	原 尚徳

回数	調査日	証言を求めた事項	役職	氏名
第9回	令和5年6月9日	2022年11月下旬に取り交わした契約書は、代表取締役や筆頭取締役など他の取締役に報告確認をとりませんでしたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	2022年11月下旬に取り交わした契約書では、施設改修にかかる経費はどちらが負担することになっていましたか。2023年4月10日の証言では、契約書にかかれていないので、2022年9月末に豊田物産社長と協議したとされています。実際にはどちらが負担することになっていますか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	2022年12月19日に田中文夫市長・代表取締役に詳細に報告したとされていますが、どんな内容でしたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	2022年12月28日に臨時取締役会が開かれていますが、どんな説明をしましたか。またどんな議論が行われましたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	食品衛生法の漬物製造許可基準に適合する施設改修の見積りでは、どれぐらいの経費が必要となりましたか。それをめぐってどんな検討が行われましたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	・製造工場の改修箇所について、豊田社長から事前に示されたのはいつですか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	・豊田社長から指摘された箇所を改修した費用について、契約書に書かれていなかったので豊田社長と相談したと証言しています。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	・相談した結果、どのような対応をされましたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	・豊田社長が指摘した改修では、食品衛生法上の許可が下りないということを全取締役に事業承継の決定前に報告しましたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	令和5年4月10日の証言で、改修が必要な箇所について証言しています。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	・この箇所は、保健所から指摘されたものですか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	田中社長は、漬物製造が許可制になったことを知ったのは、令和4年12月19日の原支配人からの説明だったと証言しています。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	・このように重要な案件を社長へなげずに報告しなかったのですか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第9回	令和5年6月9日	令和5年2月28日の証人喚問では、食品衛生法の課題があることを事前に把握していたと証言されています。加工場の譲渡金額が税別300万円となっていますが、これは食品衛生法に適合した建物・設備にするための改修費も考慮したうえでの金額でしたでしょうか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第9回	令和5年6月9日	令和5年4月10日の証人喚問で原取締役は、令和4年9月下旬に保健所に漬物製造の許可申請をするにあたり、豊田物産との協議で改修すべき箇所を示され、その改修を行って許可申請をされたと証言されています。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第9回	令和5年6月9日	・その改修をすれば営業許可の要件を満たせるとの認識でしたでしょうか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第9回	令和5年6月9日	・その改修費用はどちらが負担しましたでしょうか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第9回	令和5年6月9日	令和5年2月28日の参考人招致で、水津取締役は「令和4年8月30日の現地視察の際、この工場で今から10年以上、修理も含めて新に固定資産を取得せずに10年間はできますか、と質問したところ、できますと豊田社長がお答えになった」との供述がありました。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第9回	令和5年6月9日	・そのような質問はありましたでしょうか。また、出来ますとお答えになられましたでしょうか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第9回	令和5年6月9日	食品衛生法による漬物製造許可は、軽微な改修で基準に適合すると考えていましたか。そのことを、株たまがわに伝えていましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第9回	令和5年6月9日	2022年9月に漬物製造許可申請をする前に行った軽微な改修については、どちらが経費の負担をしましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第9回	令和5年6月9日	2022年9月末に保健所から指摘された施設改修については、どんな協議が行われましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第9回	令和5年6月9日	2023年4月10日の支配人の証言では、2022年10月1日付の事業承継等の契約書が2022年11月下旬に作成締結となったのは、豊田物産が作成するものだったからという理由を述べています。契約書の作成についてどのように思っていましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第9回	令和5年6月9日	2022年9月末には、漬物製造事業は承継できないことから、委託契約が口頭で結ばれたと2023年4月10日の支配人の証言がありますが、間違いありませんか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第9回	令和5年6月9日	2022年9月末に漬物製造事業が承継できないのがわかりながら、2022年10月1日付で2022年11月下旬に契約を締結したのはなぜでしょうか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第9回	令和5年6月9日	漬物製造の事業承継が行わなければ、契約違反という認識はありますか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第9回	令和5年6月9日	・食品衛生法の改正で、加工場の改修が必要だと分かったのはいつで、どのような改修が必要だと認識していましたか。保健所から指摘されたものですか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第9回	令和5年6月9日	豊田物産の漬物事業の承継のことを知ったのは、いつ、誰からですか。	㈱たまがわ筆頭取締役	水津俊男
第9回	令和5年6月9日	2022年8月10日、30日の臨時取締役会ではどのような発言をされましたか。	㈱たまがわ筆頭取締役	水津俊男
第9回	令和5年6月9日	事業承継契約他賃借契約などの契約書を確認したのはいつですか。	㈱たまがわ筆頭取締役	水津俊男
第9回	令和5年6月9日	食品衛生法上の漬物製造許可には施設改修が必要だということを知ったのはいつ、誰から、どんな形ででしたか。	㈱たまがわ筆頭取締役	水津俊男
第9回	令和5年6月9日	2022年8月30日の臨時取締役会で決定した事業承継ができないことについて、支配人から相談はありませんでしたか。	㈱たまがわ筆頭取締役	水津俊男
第9回	令和5年6月9日	2022年12月28日の臨時取締役会では、どのような発言をされましたか。	㈱たまがわ筆頭取締役	水津俊男
第9回	令和5年6月9日	・事業継承について、原支配人からの相談は、誰が、いつ、どこで行われましたか。	㈱たまがわ筆頭取締役	水津俊男
第9回	令和5年6月9日	・事業継承について、原支配人からの相談内容を誰かに話しましたか。	㈱たまがわ筆頭取締役	水津俊男
第9回	令和5年6月9日	・原支配人から相談を受けたということが正しいとして、その後、相談があったことを誰かに話ませんでしたか。	㈱たまがわ筆頭取締役	水津俊男
第9回	令和5年6月9日	・「1年目から利益が出る事業計画書を出さない、そうするとみんな賛成する」と言い、取締役会でそのような事業計画書を見たので賛成した」と発言されました。1年目から利益が出る事業計画書の内容を説明してください。	㈱たまがわ筆頭取締役	水津俊男
第9回	令和5年6月9日	同じ日の陳述で、豊田社長に「この工場は今から10年以上修理を含めて新たな固定資産を取得せずできますかと質問したところ、できますという風に答えられたので、10年間大丈夫という前提で賛成した」と陳述されました。	㈱たまがわ筆頭取締役	水津俊男
第9回	令和5年6月9日	・この陳述は、加工場を10年間修理せずに使用できることを前提に賛成したということですか。	㈱たまがわ筆頭取締役	水津俊男
第9回	令和5年6月9日	・食品衛生法の改正で、漬物製造が許可制になったことを知ったのはいつですか。	㈱たまがわ筆頭取締役	水津俊男

回数	調査日	証言を求めた事項	役職	氏名
第11回	令和5年10月6日	令和3年4月中旬頃に市長秘書課に連絡を取られ令和3年5月31日にT社長と市長応接室で同席されたと発言されています。また、約3か月半前の令和3年1月12日も一緒に3人で行動されています。他にも、令和5年1月28日の議会報告会小川会場で市民の方から質問がありました。それに対して岡崎議員が不法侵入をされた。相手から訴えられるかもなどの発言やその他その時点では分かっていたいなかったようなことを答えられたり、宮内議員の「この話は美原さん知っていたんじゃないろう」に対して「最初から知っていた」と話されています。(答弁では同級生で知っていたとの発言でしたが)私も近くにて確認しています。これだけの事実に基づき2点ほどお尋ねします。 ①令和3年1月12日に一緒に行動をされていますが提携の話やM&Aなどの(株)たまがわ関係の話はあったのでしょうか。覚えていらっしゃいますか。(田中市長には一部の議員から過去にFBの確認を取られたと思いますが、一緒に行動されている美原議員にはまだ確認を取っていませんのでお尋ねします。) ②(株)たまがわとT社の提携・譲渡に関係されていたのですか。	市議会議員	美原喜大
第11回	令和5年10月6日	6月9日の証人喚問で豊田社長は「譲渡先がなければ豊田物産は令和6年で廃業するつもりでした」「先ほども申し上げましたが、令和6年5月31日で、豊田物産は届出制から廃業することを前日も回答しております」と証言されています。 これは食品衛生法の改正が、漬物事業を売却する大きな要因の一つであったことを示すものです。 市長はこのことについて令和3年5月31日、またはそれ以前・それ以後も含めて、豊田社長または第3者から聞かれたことはありませんでしょうか。	萩市長	田中丈夫
第11回	令和5年10月6日	この事業承継は、令和4年の株主総会で承認された事業計画・収支計画に含まれていませんでした。その後、令和4年8月30日の臨時取締役会で本件事業承継を議決されました。 総会で承認された事業計画にない本件事業承継を行うにあたり、事業承継に着手するまでの間、株主への説明は行われましたでしょうか。50%の株主である萩市としては、説明を求められましたでしょうか。	萩市長	田中丈夫
第11回	令和5年10月6日	2月8日の証人喚問で市長は「事業承継につきましての最初の相談は令和3年5月31日でございますが、今、宮内委員おっしゃいました、買取については、実はそのときは存じませんで、令和4年昨年の8月10日の役員会で初めて買取のことを伺いました」と証言されました。 他方、翌日2月9日の社長としての証人喚問では、「議題として挙げたのは代表取締役である私が取締役会の議題として挙げたわけでございます。これは事業承継につきましては、取締役会の決議事項であると、そういうことでございまして、私の方で上げて、取締役会に諮ったわけでございます」と証言されています。 ・食い違いがみられますが、8月10日の役員会で初めて買取のことを伺ったということについて、どういう状況だったのか、詳しくご説明ください。	萩市長	田中丈夫
第11回	令和5年10月6日	事業承継の検討について、市の職員を使って支配人へ指示していますが、何の権限で職員を使っただんですか	萩市長	田中丈夫
第11回	令和5年10月6日	事業承継の協議へ市の職員が参加していますが、誰の指示で参加したんですか	萩市長	田中丈夫
第11回	令和5年10月6日	㈱たまがわの原支配人は、関委員から「この事業譲渡の話、最初にT社社長から、相談を受けたのはいつだったんでしょうか」と問われ、「はい、具体的に話をすすめたのは、2022年の10月である」と、このように記憶しています」と答えています。 これは、2021年のまちがいではないかと考えますが、22年8月10日の臨時取締役会に提出した資料では、21年10月に萩市から依頼のあった事業承継の検討を依頼されると書いてあったことと合致します。そして、なぜ書いたかという私の質問に、「豊田、T社に関する仕入れおよび販売先の資料、これを萩市より、送っていただきましたので、それからそれを見て検討したということでございます」と答えておられます。市長は「21年5月31日に面会のさいに市長室でT社社長からお預かりしたものと思います」と答えておられます。なぜ、支配人に市職員を通じて調査を依頼したときにすぐに、その資料を渡さなかったのですか。4か月間、市長が手元に置いたのはなぜですか。	萩市長	田中丈夫
第11回	令和5年10月6日	6月定例会議で㈱たまがわの経営状況報告が行われていますが、そこには今回の事業譲渡に関するものは含まれていますか。契約にかかる金額が反映されていますか。売上やその経費などをすべて示してください。	萩市長	田中丈夫
第11回	令和5年10月6日	昨年6月議会での㈱たまがわの経営状況報告の事業計画書および収支計画に、豊田物産漬物事業の㈱たまがわへの事業承継が示されていないのはなぜですか。	萩市長	田中丈夫
第13回	令和5年12月27日	2月28日の参考人招致で、水津筆頭取締役より「2回目の取締役会は、現地で行い、現地を見た上で会議に入ったわけですが、その現地です、私は豊田社長に質問しました。この工場が今から10年以上、新たに固定資産を、これは修理も含めて取得せずに10年間は出来すかと質問したところできますと、そういうふうにご答えられましたので、後の取締役会において、これは10年間は大丈夫という前提の下で、全員で賛成をしたと、こういうことでございます。」証言がありますが、田中社長にお尋ねします。取締役会において、これ(工場)は10年間は大丈夫との前提で全員で賛成をされたのは事実ですか。	㈱たまがわ代表取締役	田中丈夫
第13回	令和5年12月27日	令和4年12月定例会議の岡崎議員の一般質問で、食品衛生法の関係で工場は10年間は大丈夫ではなくなったことが判明したのですが、この件で豊田社長と相談されたでしょうか。また、取締役会を開きこの重大なことを相談されましたでしょうか。	㈱たまがわ代表取締役	田中丈夫
第13回	令和5年12月27日	豊田物産の漬物事業の㈱たまがわへの事業承継、事業譲渡は完了しましたか。萩市には詳細に説明していますか。	㈱たまがわ代表取締役	田中丈夫
第13回	令和5年12月27日	取締役会議での決定事項である豊田物産の漬物事業の承継と違う契約、すなわち漬物製造委託契約、従業員派遣契約を取締役に諮らず行った経営責任は誰にありますか。	㈱たまがわ代表取締役	田中丈夫
第13回	令和5年12月27日	第3セクター会社の代表取締役として、また、行政のトップである萩市長の二足のわらじを履いている代表取締役は、(株)たまがわと豊田物産との有償譲渡契約に加え、新たな事実として(株)たまがわと株式会社アグリKJとの業務提携が浮上している現在、事業承継に影響がありましたか。	㈱たまがわ代表取締役	田中丈夫
第13回	令和5年12月27日	事業承継の進捗状況や事業譲渡完了の状況について市へ説明・報告を行っていますか。	㈱たまがわ代表取締役	田中丈夫
第13回	令和5年12月27日	22年8月30日の臨時取締役会で、議長である萩市長が「萩市担当課に何かあるか」と発言し、筆頭取締役が「萩市からの強い要望によりこの度の事業継承の提案があったということだが」と聞いています。その時に萩市商工観光部理事が「萩市としてできることはやっていきたい」と答えたと聞いています。この理事の発言について、市の内部決裁はどのような手続きで行われたのでしょうか。	萩市長	田中丈夫

回数	調査日	証言を求めた事項	役職	氏名
第13回	令和5年12月27日	総務省のガイドラインによると「議会等に対しては、単に決算書類を報告するのではなく、地方公共団体が行っている財政的支援、財政的リスク、決算状況（赤字・黒字）に至った理由、地域での役割等について、公共性や法人形態の特性にも留意しつつ、分かりやすく説明し、理解を得るべきであることを要請する」、「住民に対しては、第三セクター等の必要性や行う事業、現在の経営状況と将来の経営見通し、地方公共団体の財政的リスクや地方公共団体からの財政的支援等について、分かりやすく公表・情報提供等を行い、理解を得ることを要請する」とあります。 ・市の事務はこのガイドラインに従って遂行されましたか	萩市長	田中丈夫
第13回	令和5年12月27日	この事業承継について「市もしっかり支援していく」とのご発言について、6月9日の証人喚問で市長は「このたびの株式会社たまがわとT社との事業承継の個別の案件につきましては、市もしっかり支援していくという発言をしたことはございません」と証言されました。しかし一般質問では「先ほど市が関わることはおかしいんじゃないかと言われましたが、これはもう市が関わらないといけないものでございまして、市が50%株を持っておるわけですが、市もしっかりですね、支援をしていく」とのご発言があったことを令和4年12月定例会会議録で確認しましたので改めてお聞きます。 ・この市としての方針は、どのようなプロセスを経て決定されましたでしょうか。 ・この市としての決定にはどなたが関わられましたでしょうか。 ・担当部長に意見は求められましたでしょうか。 ・市として、どのような支援をされましたでしょうか。	萩市長	田中丈夫
第13回	令和5年12月27日	令和5年2月8日の委員会におきまして、当時の商工観光部理事が次のような発言をしています。 「資金につきましては、12月定例会の一般質問でお答えをいたしましたように、令和3年8月10日に開催されました、株式会社たまがわの取締役会におきまして、金融機関からの融資を受ける旨の説明があり了承されたと伺っております」 (令和3年8月10日は令和4年の誤りであると思料します) ・令和4年8月10日の株式会社たまがわの臨時取締役会で、事業買収にかかる融資についてどのような説明をうけましたか。	萩市長	田中丈夫
第13回	令和5年12月27日	令和5年3月8日付で「株式会社たまがわ×株式会社アグリKJ 漬物事業の展開に係る業務提携に向けた基本的な方向性が決定」というプレスリリースを議員へのお知らせとして配布されています。 株式会社たまがわとT社の事業継承については、令和4年8月30日の臨時取締役会で方向性を決定していますが、その際には発表がありませんでした。また、10月1日の契約締結の際にも発表がありませんでした。そして未だにプレスリリースがなされていないものと承知しております。 ・アグリKJとの業務提携に関する情報は発信しておきながら、そのペースにあるT社との漬物事業の承継について情報を発信されていない。市の事務として一貫性はありませんが、それはなぜですか。 ・これは総務省のガイドラインと合致しますか。	萩市長	田中丈夫
第13回	令和5年12月27日	新ガイドラインでは、地方公共団体に対し第3セクターが行う事業の公益性等を踏まえ、適切に指導・監督等を行うべきとありますが、今回の事業承継について、どのような指導・監督を行いましたか。	萩市長	田中丈夫
第13回	令和5年12月27日	今回の事業承継について、議会のみならず地域住民へも説明や報告をしなかったことは、新ガイドラインで示されている「議会への説明と住民への情報公開」に沿って事務の執行をする行政のトップである市長として、その責任を果たしていますか。	萩市長	田中丈夫
第13回	令和5年12月27日	市長として事業承継について、支配人へ検討を指示するよう職員へ指示したと証言していますが、この指示は、市の組織としてどのような経緯を経て決定したのですか。	萩市長	田中丈夫
第13回	令和5年12月27日	市長や美原議員などが会社法にのっとって運営されている(株)たまがわの取締役会の会議録の入手方法と入手の目的は何ですか。	萩市長	田中丈夫
第13回	令和5年12月27日	田中市長は、23年10月6日の証人喚問で、豊田物産から預かった資料は、21年6月1日に商工振興課長に渡したと発言されています。資料を預かったのは事実ですか。いつどこで誰からその資料を入手しましたか。	商工振興課長	山本一也
第13回	令和5年12月27日	㈱たまがわの原取締役支配人は、21年10月にその資料を萩市から送ってもらったと証言しています。なぜ、6月から10月まで手元に置いていたのですか。そして、10月になって資料を㈱たまがわ支配人に渡したのですか。	商工振興課長	山本一也
第15回	令和6年4月12日	1. 市長が第三セクターの代表取締役となっている㈱たまがわが民間会社の漬物部門を買収された事実を（出資金50%以上を持つ筆頭株主の萩市長として）㈱たまがわの代表取締役から報告を受けられましたか。また、その買収金額はいくらですか。 2. 第三セクターが民間会社の漬物部門を買収することは地方自治法第152条（普通地方公共団体の長の調査対象となる法人の範囲）をご存じの上で、50%の出資金を持つ市民の代表である市長として、㈱たまがわ代表取締役に対して出資金に影響を及ぼすこと、また、第三セクターが民間会社の漬物部門を買収することが、萩市の市長が第三セクターの代表取締役となっている第三セクターで同様な事が起こることは、公人である市長として、市民に対する公平性をどのように保つか理解されていますか。 3. (株)たまがわの経営状況報告の損益計算書の売上高の項目には、業務委託料として630万円程度の額が記載してあります。これは萩市が指定管理者に支払う指定管理料であると思料しますが、では、(株)たまがわが豊田物産(株)に支払う1440万円と言われている事業承継買収金額に使用されて言うことはありませんか。地方自治法第233条第3項には、市長は第三セクターの決算及び関係書類を監査委員に審査及び意見を付けて通常予算を議する会議までに認定に付さなければならないことを承知されていますか。	萩市長	田中丈夫
第15回	令和6年4月12日	新ガイドラインを踏まえ、「市長は、議会や市民に対し報告や説明責任を果たしているか」との問いに、「議会に対しまして市民に対しまして責任を果たしている」と証言していますが、責任を果たしたとする根拠は何ですか。	萩市長	田中丈夫
第15回	令和6年4月12日	製造委託契約書や従業員の出向契約書、土地・事務所の賃貸借契約書並びに豊田社長との顧問契約書の写しを提出できない理由に「公にしないとの条件で任意に提出された書類だから」とありますが、なぜこのような条件を付したのですか。	萩市長	田中丈夫

回数	調査日	証言を求めた事項	役職	氏名
第15回	令和6年4月12日	市長は（株）たまがわの臨時取締役会で使用した資料や会議録等を「公にしない条件で任意に提出された書類だから」という理由で提出を拒否していますが、前回（12月27日）の証言では「私は取締役でもありますので、資料は役員会に出て私が入手しております」と答弁されています。公にしない条件で任意に提出された書類ではなく、ご自身で入手したものなのですか。	萩市長	田中 文夫
第15回	令和6年4月12日	アグリKJとの業務提携を検討している状況で議会へ報告しているのに、豊田物産の事業承継の件を議会報告しなかった理由は何ですか。	萩市長	田中 文夫
第15回	令和6年4月12日	製造委託契約書や従業員の向向に係る契約書、並びに食品衛生法の許可を取るために必要な工場改修に係る見積書などについて「当該書類を保有していない」という理由で拒否していますが、（株）たまがわへ当該書類の提供を要求しましたか。	萩市長	田中 文夫
第15回	令和6年4月12日	1. 2021年5月31日、豊田物産の仕入れおよび販売先の資料を市長が預かったということになっています。どんな経緯の元でその資料を預かりましたか。 2. また、その資料には、仕入れ金額、販売先に関する金額も書かれていましたか。 3. 2023年12月27日の証人尋問の時に、商工振興課長は「21年9月頃に、事業承継の状況がどうなっているかという、市としても、相談を受けた内容、市長からも相談を受けておりましたので、確認させていただいた時に、支配人から再度、資料の送付の依頼がありましたので」とコピーしていた資料を再度コピーして送ったと証言されました。その確認は、市長からの指示だったのですか。誰かからの問い合わせがあったのですか。 4. その資料は、萩市の内部では誰が共有していましたか。この資料について、および漬物事業について内部でどのような協議をしましたか。また、どのような結論になりましたか。	萩市長	田中 文夫
第15回	令和6年4月12日	㈱たまがわの職員の豊田物産への向向について、雇用形態について、どのように報告を受け、確認し、指導していますか。 出向なのか派遣なのか。雇用期間はいつまでか。出向または派遣期間はいつまでか。雇用契約はどうなっているか。給料賃金はどちらが支払うのかなど。	萩市長	田中 文夫
第15回	令和6年4月12日	それらの労働者雇用における状況を㈱たまがわと共有し、適法かどうかなどの確認や協議をしていますか。	萩市長	田中 文夫
第15回	令和6年4月12日	（株）たまがわと豊田物産（株）が事業譲渡等の契約をしたことは田中社長も認めている事実ですが、契約書を提出すると相手方にどのような不利益が生じるのですか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第15回	令和6年4月12日	これまで（株）たまがわの臨時取締役会の会議録等について「事業譲渡が完了していない継続して検討されている案件」という理由で提出を拒否していますが、最近では「一企業である（株）たまがわの会議録であるため」に代わっていますが、事業譲渡は完了しているのですか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第15回	令和6年4月12日	豊田物産との漬物事業譲渡契約は、契約上の何が履行されていないから完了していないのか。そのことを萩市に報告しているか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第15回	令和6年4月12日	豊田物産の漬物事業の経営権は、㈱たまがわに移っているのか。それに対する対価は支払われているのか。 その事実は萩市に報告されているか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第15回	令和6年4月12日	豊田物産の漬物工場の建物は買取ったか。契約金額はいくらで、買取金額はいくらか。 そのことを萩市と情報を共有しているか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第15回	令和6年4月12日	豊田物産との漬物製造委託契約の期日はいつまでか。委託金額はいくら支払われているか。それは萩市に報告しているか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第15回	令和6年4月12日	㈱たまがわの職員は、豊田物産に出向か、派遣か。契約上はどうなっているか。給料はどちらが支払っているか。雇用契約はどうなっているか。豊田物産の漬物製造従事の期間はいつまでか。 違法性はないか萩市と確認して進めているか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第15回	令和6年4月12日	㈱たまがわの漬物事業に携わる職員の雇用は、有期雇用か無期雇用か。雇用形態について、萩市と相談しているか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第15回	令和6年4月12日	株式会社たまがわは令和4年8月10日の臨時取締役会で、金融機関から融資を受けることを承認されています。承認された融資額はいくらでしょうか。また、実際に融資は受けられましたか。受けた融資額と併せてお聞きします。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第15回	令和6年4月12日	豊田物産と交わされた事業譲渡契約について以下お聞きします。 ・譲渡資産ごとの金額の内訳と、その内訳ごとに算出根拠をお聞きします。 ・第三者による客観的評価を受けたかお聞きします。 ・「食品衛生法改正による加工場の改修の必要性」について、田中代表取締役は契約時点で把握しておらず、その後、令和4年12月に初めて知ったと証言されています。このことにより、契約内容（譲り受ける資産や金額等）に変更はありましたか。 ・譲渡資産の中で、現時点で支払いが完了しているもの、または支払予定が確定しているものはありますか。 ・この契約に含まれている江崎加工工場を、食品衛生法の基準を満たす施設・設備にするための改修に着手していますか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第18回	令和6年7月2日	前回の証人喚問で市長（代表取締役）は豊田物産（株）と契約はしたが完了はしていないと答弁されています。 では、お客様各位で令和4年8月吉日の㈱たまがわから豊田物産株式会社漬物部門譲受のお知らせには、「この度弊社㈱たまがわは豊田物産（株）より漬物部門の営業権を譲受け、令和4年10月1日より権利義務を全て承継し滞りなく継続して製造販売させて頂くことになりましたことをご報告申し上げます」と記載してあり、お知らせの内容と証言「契約をしたが完了していない」どちらが事実ですか。お尋ねします。	萩市長	田中 文夫
第18回	令和6年7月2日	市長は、この事業承継（売買）については（株）たまがわの監査を受けていると証言されています。情報開示された資料の令和5年5月18日に行われた取締役会次第に監査報告書がありました。その中の監査日が令和5年5月でなければならないはずがなぜか、1年前の令和4年5月19日になっていました。また、情報開示された資料で同日行われた第26回定時株主総会資料の監査報告書には令和5年5月15日の日付になっています。 1. 令和6年1月17日江崎地区の市政報告会で市民からの質問を受け市長は（株）たまがわは「監査を受けている」と発言されています。確認しますが間違いはないですか。 2. 令和5年5月18日の取締役会の監査は前年度の令和4年度の監査で令和5年度には豊田物産の事業承継（事業買収）契約をされていたにもかかわらず、取締役会での監査を受けずに令和5年度の株主総会を行われた状況で議会へ報告されたのですか。お尋ねします。 3. 令和5年5月18日の取締役会及び株主総会に於いて監査から事業承継（買収）に対する意見は無かったのでしょうか。お尋ねします。	萩市長	田中 文夫

回数	調査日	証言を求めた事項	役職	氏名
第18回	令和6年7月2日	豊田社長は、令和5年2月9日の証人尋問で、「美原議員にアボを取ってもらったうえで連れて行ってもらった」「そばにいらっしやいましたけど、一言も何も発しられませんでした」と証言しています。 しかし、新たな事実に基づく資料により当日の市長のスケジュールを見ると、美原議員の記載がありません。市長スケジュール通り、美原議員は同席していなかったのですか。	萩市長	田中文夫
第18回	令和6年7月2日	市長は、令和5年2月8日の証人尋問で「T社社長はいらっしやったことは覚えていますが、同伴者、仲介者、仲介者はまづいない、ありませんでしたが同伴者については全く覚えていない」と証言されています。新たな事実に基づく資料によりスケジュールを確認すれば、誰と面会したかが分かるのに覚えてなかったのですか。	萩市長	田中文夫
第18回	令和6年7月2日	新たな事実に基づく資料により令和3年5月31日の豊田社長との面談時に使用した資料に、「豊田物産（株）の税抜純売上と全体売上」、「野菜仕入れの状況」があります。 市長はこの資料に基づいて豊田社長からどのような説明等を受けましたか。	萩市長	田中文夫
第18回	令和6年7月2日	新たな事実に基づく資料により「5月31日市長スケジュール」「2020年4月～2021年3月 税抜純売上」「2020年4月～2021年3月 野菜仕入れ」という3つの資料が提出されました。 「税抜純売上」及び「野菜仕入れ」が当該面会で入手した資料ということになります。 1. この資料は誰が出したのですか。 2. 誰の求めによるものですか。あるいは自発的に出したのですか。 3. この資料の中身について何が議論されましたか。	萩市長	田中文夫
第18回	令和6年7月2日	1. 2021年5月31日、田中市長と豊田物産社長が美原議員の仲介もしくは紹介により、面会したことが、新たな事実に基づく資料で市長スケジュールという資料により裏付けられました。 なぜこの資料が、最初に求めたときに不存在として提出されなかったのですか。 2. 市長は、この面会で誰が連絡し、設定したか知らない、誰が同席していたか覚えていないと言われましたが、市長スケジュールが公開されたいま、思い出されましたか。 3. 美原議員が連絡を取り、同席して、仲介もしくは紹介したことは間違いありませんが、誰が同席していたか覚えていないというのに、仲介者はまづいないと断言されているのはなぜですか。 美原議員は仲介者ではないのですか。	萩市長	田中文夫
第18回	令和6年7月2日	新たな事実に基づく資料で市長スケジュールが明らかにされ、その時の資料も一部分が公開されています。豊田物産事業の進捗報告等とあり、2020年4月から2021年3月までの1年間の税抜純売上、同期間の野菜仕入れ数量金額が示されていたということです。その説明に関わって、漬物事業の譲渡を依頼されたのでしょうか。	萩市長	田中文夫
第18回	令和6年7月2日	田中社長は、令和5年2月9日の証人尋問で、漬物事業の買収額の根拠について「支配人が専門家から助言を受けて、T社から提示された金額を提示したところ、妥当であると判断された」と証言しています。 金額については、豊田社長から提示されたもので、妥当だと判断したのは、誰ですか。	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第18回	令和6年7月2日	令和4年8月に（株）たまがわが発出した取引先に対するお知らせで「豊田物産（株）から漬物部門の営業権を譲受け、令和4年10月1日より権利義務を全て承継し滞りなく継続し製造販売させていただきますことになりました」とあります。 すべて継承されたとする権利義務とは何ですか。	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第18回	令和6年7月2日	前回の証人喚問で、豊田物産の譲渡資産について、山口県事業承継・引継ぎ支援センターから第三者評価を受けたと証言されています。どの様な評価内容でしたか。	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第18回	令和6年7月2日	1. ㈱たまがわでは、取締役会決定と違う経営における重大な問題が生じたときに、取締役会の再検討をすることは必要としていないのか。 2. 水津筆頭取締役が2023年2月28日に「後の取締役会において、これは10年間は大丈夫という前提のもとで、全員で賛成をしたと、こういうことでございます」と述べています。10年間どころか、1カ月もしないうちに大丈夫じゃないということが分かった。そこでなぜ、再び取締役会を開いて、漬物事業の買収を再検討しなかったのか。	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第18回	令和6年7月2日	㈱たまがわと豊田物産における漬物製造委託契約は、継続していますか。	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第18回	令和6年7月2日	豊田物産の漬物事業の譲渡契約は、完了しましたか。それに付随する、建物売買契約、土地の賃借契約、事務所の賃借契約、顧問契約はどうなっていますか。	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第18回	令和6年7月2日	今回の事業承継は萩市の事務がいつから始まったか。またその背景の調査確認の為お尋ねします。事業承継の始まりは、令和3年5月31日の美原議員を通じての市長面会といわれています。 今回、新たな事実に基づく資料で令和3年5月31日の市長スケジュールの一部開示がありました。16時～17時の1時間面会されています。美原議員はこれまでの証人喚問で市長応接室に同伴されたと自ら発言されていますが、このスケジュールには名前がありませんでした。本当に同席されたのですか。お尋ねします。	市議会議員	美原喜大
第18回	令和6年7月2日	豊田社長は、2月9日の証人尋問で、「美原さんにアボを取ってもらったうえで、連れて行ってもらった」という旨の証言をしています。 1. 美原議員が豊田社長と市長の面談のため行った一連の行動は、面談の仲介ではありませんか。 2. 新たな事実に基づく資料による市長スケジュールには、備考欄に豊田物産株事業の進捗報告等と記載されていますが、どのような報告でしたか。 3. アボを取るとき、この面談の要件をどのように伝えましたか。	市議会議員	美原喜大
第18回	令和6年7月2日	新たな事実に基づく資料では、令和5年5月18日に開かれた取締役会および同日に開催された第26回定時株主総会の資料にある4号議案 第27期事業計画案の 販売・損益計画（案）には萩江崎加工場の販売計画が記載されています。令和4年度実績に対する令和5年度計画の売上は令和4年度比で186.9%とあります。一方で営業利益は令和4年度実績が約244万6千円なのに対し、令和5年度計画は31万7千円と、約128万6千円の減少で、令和4年度比13.0%と大幅減益の計画となっています。 1. なぜこのような計画になったのですか。やればやるだけ利益が減少するということですか。 2. これについて取締役会ではどのような議論がありましたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第18回	令和6年7月2日	前回の証人喚問で田中代表取締役は、豊田物産の譲渡資産について、山口県事業承継・引継ぎ支援センターに当時所属していた税理士から第三者評価を受けた、と証言されています。 一方で令和5年2月9日の証人喚問で豊田社長は「プロの事業継承の方がいらっしやいまして、その方に全て指導を仰いで、その方が質問されることを支配人と私が答えていって、その金額になったんです」と証言されています。では、どの様な評価内容でしたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第18回	令和6年7月2日	（株）たまがわは、令和6年5月15日から（株）アグリKJの新工場で漬物製造を開始されました。 1. 豊田物産への製造委託は終了しましたか。 2. 江崎加工場の権利関係はどうなりましたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳

回数	調査日	証言を求めた事項	役職	氏名
第18回	令和6年7月2日	今回の事業承継は萩市の事務がいつから始まったか。また、その背景の調査確認の為お尋ねします。事業承継の始まりは令和3年5月31日の美原議員を通じての市長面会といわれています。 新たな事実に基づく資料により令和3年5月31日の市長スケジュールが確認出来ました。その中の備考欄に豊田物産株事業の進捗状況の報告等と記載されています。これまでの証言では、豊田社長と市長とは挨拶はしたことがある。会釈をする程度、ポスターで見たことがある程度と証言されている。この様に話したのは令和3年5月31日が初めてだと証言されています。 市長に自分の事業の進捗状況の報告をされたのですか。お尋ねします。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第18回	令和6年7月2日	新たな事実に基づく資料により提出された資料の中に「令和3年5月31日の面会スケジュール」というものがあり、その中に「税抜純売上2020年4月～2021年3月と純売上総計、全体売上税」と記載されている資料と「2020年4月～2021年3月、野菜仕入れ、数量、金額」と記載されている資料がありました。 この二つの資料を面会の場に持ち込まれたのは豊田さんですか。お尋ねします。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第18回	令和6年7月2日	豊田社長は、令和5年2月9日の証人尋問で、事業承継に係る金額の根拠について「プロの方が質問されることを支配人と私が答えて行ってその金額になった」と証言しています。 1. 専門家からどのような質問があり、豊田社長はどのような回答をしましたか。 2. 田中社長は「支配人が専門家から助言を受けて、T社から提示された金額を提示したところ、妥当であると判断された」と証言をしています。事実はどうですか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第18回	令和6年7月2日	豊田社長は、令和5年2月9日の証人尋問で「事業承継をしてくださってというお話はしていない。今からの農業、萩の食文化について、大手取引先との口座について、6次産業について、そういう話をした。それ以外は話していない」と証言されています。しかし、新たな事実に基づく資料では、豊田物産の売り上げや野菜の仕入れ状況が分かる資料を提出しています。 1. 事業承継の話をしていないのに、なぜこの資料を提出したのですか。 2. 事業承継の話をしていないのに、なぜ大手取引先との口座について話をされたのですか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第18回	令和6年7月2日	新たな事実に基づく資料では、令和3年5月31日の市長スケジュールには、備考欄に豊田物産株事業の進捗報告等とあります。何を目的に面会をしたのですか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第18回	令和6年7月2日	今回の事業承継の買収額は、1400万円程度とされています。何を受け取って何を受け取っていないか、それぞれがどうなっているかお尋ねします。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第18回	令和6年7月2日	新たな事実に基づく資料により「5月31日市長スケジュール」「2020年4月～2021年3月 税抜純売上」「2020年4月～2021年3月 野菜仕入れ」という3つの資料が開示されました。 「税抜純売上」及び「野菜仕入」が当該面会で市が入手した資料ということになります。 1. 誰の求めによるものですか。あるいは自発的に出したものですか。 2. この資料の中身について何が議論されましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第18回	令和6年7月2日	前回の証人喚問で田中代表取締役は、豊田物産の譲渡資産について、山口県事業承継・引継ぎ支援センターに当時所属していた税理士から第三者評価を受けた、と証言されています。一方で豊田社長は令和5年2月9日の証人喚問で「プロの事業継承の方がいらっしゃいまして、その方に全て指導を仰いで、その方が質問されることを支配人と私が答えていって、その金額になったんです」と証言されています。 1. プロの事業継承の方というのは、田中社長が言う山口県事業承継・引継ぎ支援センターの方ですか。 2. この資産評価の資料はご覧になりましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第18回	令和6年7月2日	令和5年6月9日の証人喚問で以下についてお聞きしたところ、豊田社長は「ありましたが前回、水津取締役のお話を一字一句間違いないように回答しておりますので、そちらをご覧ください」と証言されましたので確認しましたが、その回答は見当たりませんでしたので改めてお聞きします。 令和5年2月28日の参考人招致で、水津取締役は「8月30日の現地視察の際、この工場は今から10年以上、修理も含めて新に固定資産を取得せずに10年間はできますか、と質問したところ、できますと豊田社長がお答えになった」との供述がありました。 1. そのような質問はありましたか。 2. 出来ますとお答えになられましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第18回	令和6年7月2日	これまで田中社長は「契約はしたが事業承継は完了していない」という趣旨の証言をされています。事業承継が完了しない原因は何ですか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第18回	令和6年7月2日	(株)たまがわは、令和6年5月15日から(株)アグリKJの新工場で漬物製造を開始されました。 1. 豊田物産への製造委託は終了しましたか。 2. 江崎加工場の権利関係はどうなりましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第18回	令和6年7月2日	新たな事実に基づく資料では、2021年5月31日に美原議員の紹介で、田中市長と面会したとき、豊田物産の売上や仕入れに関するデータが掲載された資料を提出されていたことが確認されています。 その時に、漬物事業を㈱たまがわに譲りたいというような話は一切しなかったのでしょうか。それとも同席した誰かから、㈱たまがわに承継してほしいというなお話がでたことはなかったのでしょうか。 2021年5月31日の面会のときに、自らの思いを伝えられた後、田中市長はどのように答えたのでしょうか。 その時に、豊田社長は、どのように返答されたのでしょうか、肯定的か否定的だったのでしょうか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第18回	令和6年7月2日	2021年5月31日以後、3ヶ月から4ヶ月の間、株たまがわでは検討した様子がありません。その間、事業承継について、どんな検討がされているか、直接・間接を問わず誰かに問い合わせたことはありませんか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第18回	令和6年7月2日	食品衛生法の猶予期間が終了していますが、2022年10月1日付の漬物製造委託契約は、どうなりましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第18回	令和6年7月2日	㈱たまがわから漬物製造委託料は支払われていますか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第18回	令和6年7月2日	1. 従業員「出向契約」が結ばれているということですが、ご存知ですか。従業員とは雇用契約は結ばれているのでしょうか。給料人件費はどちらが負担するとしていましたか。実際にはどうでしたか。 2. 業務の指示命令系統はどうなっていましたか。	豊田物産㈱社長	豊田三智子
第20回	令和6年9月27日	食品衛生法の改正について、令和4年12月19日より前に(株)たまがわの取締役や萩市職員に対して報告・連絡・相談等したことはあるか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳

回数	調査日	証言を求めた事項	役職	氏名
第20回	令和6年9月27日	「契約の効力の発生時期について、法令により必要とされる各種手続きの完了をもって効力が生じる」と繰り返し証言している。前回証人喚問（本年7月2日）の時点では完了しておらず、契約の効力が発生していない、そのため契約金も支払っていないかった。 契約の効力が発生していないにも関わらず、令和4年10月から（株）たまがわで漬物製造できたのはなぜか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第20回	令和6年9月27日	本年6月定例会の一般質問では「豊田物産との事業譲渡契約については変更契約を手続き中」とのことであった。 ①現時点で変更契約は完了したか。 ②現時点での権利関係（営業権、加工場、機械等）はどうなっているか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第20回	令和6年9月27日	前回証人喚問での豊田社長の出向契約に関する証言について、事実確認をする。 豊田社長は、出向社員の指揮命令系統について「命令しなくても自動的に動ける」「豊田物産には社員がいない、誰が業務命令しているか私は分からない」「私はあまり工場に行かないのでわからない」などの証言をしている。業務命令（指示）は出向社員の誰かが担っていたのか。 出向社員の給与は（株）たまがわが支払っているとの証言があったが、間違いはないか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第20回	令和6年9月27日	21年6月1日に、萩市商工振興課長が、支配人に連絡し、豊田物産の漬物事業の譲受を検討するように指示されています。 ①「豊田物産事業の進捗報告」ということで、豊田物産社長が美原市議の立会いの下で漬物事業を第3セクター㈱たまがわに譲渡したいという要望を伝えたことがわかりました。「豊田物産事業の進捗報告」という言葉が使われていますが、それ以前に豊田物産事業の進捗ということを知っていたことがありますか。 ②資料が提出され、市長は封筒に入っていたものを、確認せず、そのまま支配人に送ったと証言していますが、いつ受け取りましたか。 ③9月から10月まで、その資料はどのように保管されていたか。 ④3ヶ月以上、漬物事業の譲受について調査や検討をされていなかったのでしょうか。 ⑤21年10月から、調査・検討を始めたこと、以前に関係員の尋問で証言されていますが、誰かから働きかけがありましたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第20回	令和6年9月27日	22年8月10日、30日の臨時取締役会がありました。 ①豊田物産の漬物事業を買取することを臨時取締役会に提案することを事前に誰かと協議しましたか。特に代表取締役や筆頭取締役とは協議していますか。 ②漬物事業の譲受の金額は、臨時取締役会で決定していますが、いくらでしたか。その資金はどのように確保する予定でしたか。この資金について、代表取締役などと事前に協議していましたか。 ③委員会請求の資料では、昨年度の決算報告が示されています。22年8月の臨時取締役会に提出資料の中の事業計画と現在の状況はどうですか。昨年度の決算では、漬物事業は53万円程度の黒字だったということですが、事業計画と現状の違いはありますか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第20回	令和6年9月27日	8月30日の取締役会から10月1日の事業譲渡が決定されました。 ①代表取締役とはどのような協議が行われましたか。 ②8月31日の取締役会決定での買取における資金調達はいつまでに行うかという協議はしていましたか。 ③食品衛生法に合致しない漬物工場であることが分かったあと、8月31日の取締役会決定と状況が大きく違ってきたという認識はありましたか。 ④その時に臨時取締役会を開く考えはありませんでしたか。そのことについて代表取締役との協議はなかったのでしょうか。 ⑤代表取締役以外の取締役や監査役、もしくは萩市の職員などとの協議はしましたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第20回	令和6年9月27日	豊田物産漬物事業の譲渡契約について ①10月1日付で、豊田物産の漬物事業の譲受をする契約が行われていますが、契約書は11月下旬に作成したと証言されています。それまでは口頭契約だったとの証言ですが、この事について、代表取締役との協議はありましたか。 ②第3セクターである㈱たまがわは、一般の会社と違って、公共性や公平性が強く求められていますが、事業の譲渡契約を口頭で結ぶということについて、どのような協議をされましたか。 ③契約が文書化されなければ、その契約の内容を確認することができないことは明らかですが、契約事務を委任された取締役支配人として、どのように考えて口頭契約とされたのですか。 ④9月末に行われたと言われる漬物製造委託契約、社員「出向」契約などの締結については、代表取締役との協議は行われていますか。どんな協議内容だったのでしょうか。 ⑤漬物製造委託契約については、委託金額は示されていましたか。委託料算定にはどんな根拠がありますか。5月30日に委託料の支払いは終わったということでしたが、金額はいくらでしたか。契約時と支払い時に金額の差がありますか。 ⑥社員「出向」契約の期間はどうなっていましたか。出向となれば、給与など人件費は出向先が負担することになっています。実際にはどうでしたか。社員との雇用契約は、どこで結んでいますか。業務の指揮命令は、「出向元」でしたか、「出向先」どちらで行っていましたか。 ⑦なぜ社員「出向」契約としましたか。出向は法にのっとって行われていましたか。 ⑧22年10月1日時点での漬物事業の経営権はどちらにありますか。製造権はどちらにありますか。事業の譲受は、何が終わっていなかったのですか。 ⑨10月1日から漬物事業の全てを承継するという契約と漬物製造委託契約が同時に存在することを、事務を委任された支配人としては、どのように解消しようと考えていましたか。またそのことについて、12月の取締役会までに代表取締役や筆頭取締役とは協議しませんでしたか。また、12月19日まではどうでしたか。	㈱たまがわ取締役	原 尚徳
第20回	令和6年9月27日	令和4年8月吉日付け豊田物産からのお知らせには「今回萩市と発展的提携すること で・・・」「代表者 <新>田中文夫（萩市長）」とあるが、抗議はしたか。また訂正は求めたか。	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第20回	令和6年9月27日	令和4年8月吉日付け（株）たまがわからのお知らせには「豊田氏は（株）たまがわ相談役に就任し、今後も協力体制での運営」とあるが、どのような協力体制か。	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫
第20回	令和6年9月27日	前回証人喚問（本年7月2日）において、譲渡価格の決定プロセスについて「支配人が豊田社長と協議を行う中で、豊田社長から示された譲渡金額について、山口県事業承継・引継ぎ支援センターに当時所属されていた税理士の方から適正であるとの助言を受けている」と証言された。これは、原支配人・豊田社長とも一致している。 ①この金額は、食品衛生法の改正による多額な改修費用を考慮したものだったか。 ②取締役会が、この金額を適正であると判断した根拠は何か。	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫

回数	調査日	証言を求めた事項	役職	氏名
第20回	令和6年9月27日	「契約の効力の発生時期について、法令により必要とされる各種手続きの完了をもって効力が生じる」と繰り返し証言している。前回証人喚問（本年7月2日）の時点では完了しておらず、契約の効力が発生していない、そのため契約金も支払っていないかった。 契約の効力が発生していないにも関わらず、令和4年10月から（株）たまがわで漬物製造できたのはなぜか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第20回	令和6年9月27日	本年6月定例会の一般質問では「豊田物産との事業譲渡契約については変更契約を手続き中」とのことであった。 ①現時点で変更契約は完了したのか。 ②現時点での権利関係（営業権、加工場、機械等）はどうなっているか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第20回	令和6年9月27日	令和4年8月10日及び8月30日の（株）たまがわの臨時取締役会の会議録や使用した資料の請求に対し、「一企業である（株）たまがわの資料であるため」と記述してありました。 提出できないこの理由は、どのような経緯で決定しましたか。公にしないという条件を付けたのはなぜですか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第20回	令和6年9月27日	（株）たまがわと豊田物産（株）との間で交わされた製造委託契約書や従業員の出向契約書について、「（株）たまがわと豊田物産（株）との一企業間の事業であることと、相手側の了承がないため」という理由で記述してありました。 ①一企業間の事業であることを理由にしていますが、その根拠は何ですか。 ②豊田物産（株）は、何を根拠にして了承しないのですか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第20回	令和6年9月27日	これまでの証言で、「面会時に豊田社長から受け取った売り上げや仕入れに関する資料を見ていない」「検討状況について、支配人や担当課長から説明を受けていない」「令和4年8月10日の臨時取締役会で、事業承継の議案があることを知った」と証言しています。 経営の責任者として自社の資本金を超える金額を投資する事業承継の進捗状況の説明も受けていませんか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第20回	令和6年9月27日	江崎加工場を食品衛生法に適合した建物・設備に改修するために取得した見積書等について、「会社内部で検討するため徴した見積書なので、外部に公表することができない」という理由で記述してありました。どのような根拠に基づき誰が決めたのですか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第20回	令和6年9月27日	田中市長が、当該書類を保有していないことを理由に提出しない、（株）たまがわと豊田物産（株）の間で交わされた製造委託契約書、従業員の出向契約書等の書類を、田中社長は所有していますか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第20回	令和6年9月27日	令和4年8月10日及び8月30日の（株）たまがわの臨時取締役会の会議録や使用した資料等を提出しない理由で「公にしないとの条件で 任意に提出された資料であるため」と記述してありますが、 ①誰と誰との間の条件ですか。 ②提出できない理由を決定したのは誰ですか。 ③また、この条件決定の根拠は何ですか。 ④市長自身は保有しているという事ですか。	萩市長	田中 文夫
第20回	令和6年9月27日	（株）たまがわと豊田物産（株）の間で交わされた製造委託契約書や従業員の出向に係る契約書をはじめ、いくつかの資料請求に対し、「当該書類等を保有していないため」と記述してあります。（株）たまがわに提出を求めましたか。	萩市長	田中 文夫
第20回	令和6年9月27日	市長は前回の証人尋問で、情報開示請求で提出された令和3年5月31日の市長スケジュールについて、「スケジュール面では、3人來られたようではありますが2人は全く覚えていない」と証言しています。また、3人とは誰なのかという問いに、「美原議員、T社社長、T社社長のお嬢さんがいらっしやたというふうに担当から聞いている」とも証言していますが、スケジュールには2人しか記載されていませんが、なぜ証言と違っているのですか。	萩市長	田中 文夫
第20回	令和6年9月27日	市長は前回の証人尋問で、情報開示請求で提出された令和3年5月31日の市長スケジュールと共に提出された、面会時使用した資料について、「おそらく封筒に入っていたんじゃないかと記憶している。封筒の中身は見えていない、説明も受けていない」と証言しています。一方、豊田社長は、「資料を使って説明をした」と証言をしています。豊田社長から、資料に沿った説明を受けていませんか。	萩市長	田中 文夫
第20回	令和6年9月27日	令和3年5月31日の面会記録について提出しない理由が、不存在から当該書類を保有していないために変化しています。なぜ理由が変化したのですか。	萩市長	田中 文夫
第20回	令和6年9月27日	商工観光部が保有する令和4年8月10日及び8月30日の（株）たまがわの臨時取締役会の会議録や使用した資料等について、「公にしないという条件で任意に提供された資料であるため」と記述してありました。これらの書類等を商工観光部として所有していますか。	萩市長	田中 文夫
第20回	令和6年9月27日	公開された「市長スケジュール」について ①「市長スケジュール」が明らかにされ、その時の資料も一部分が公開されています。備考欄に「豊田物産事業の進捗報告等」と記載されています。これは誰が記載したのですか。 ②「豊田物産事業の進捗報告等」というのはどんな意味ですか。 ③「豊田物産事業の進捗報告等」がスケジュールに記載されていることをいつ確認しましたか。 ④「市長スケジュール」に付属資料として豊田物産の2020年4月から2021年3月までの1年間の税抜純売上、同期間の野菜仕入れ数量、金額があったことが示されていますが、この資料は、事前に提示されていたか。	萩市長	田中 文夫
第20回	令和6年9月27日	22年8月10日、同年8月30日の臨時取締役会議の議事録や提出資料の公開について ①会社法371条2項は、株主が請求すれば議事録の公開が義務付けられています。萩市は、100条委員会からの公開請求があれば、㈱たまがわに対し、株主として開示請求する義務があるのでしょうか。 ②第3セクター会社として、経営上、重要な問題である豊田物産の漬物事業を譲受することを決定した取締役会の検討状況は、株主ともいえる市民につぶさに示す必要性はありませんか。	萩市長	田中 文夫
第20回	令和6年9月27日	22年8月30日の取締役会議から同年10月1日までの間に、漬物事業の譲受について他の取締役とどのような協議をしましたか。 ①前回、代表取締役は「はっきりした日にちまでは覚えておりませんけれども、その頃は支配人とも絶えず電話をすね、しながら協議しておったという風に思っております」と証言されました。どんな協議をしましたか。 ②取締役会を開くことについて誰と協議しましたか。 ③取締役会を開かないと決めたのは誰ですか。	萩市長	田中 文夫

回数	調査日	証言を求めた事項	役職	氏名
第20回	令和6年9月27日	漬物事業の譲渡にかかる契約について ①㈱たまがわの22年当時の総資産額はいくらですか。 ②そのうち、流動資産の現金はいくらありましたか。 ③譲り受ける事業の契約金額はいくらでしたか。契約時に支払うことは可能でしたか。 ④金融機関からの融資については、どのように協議していましたか。 ⑤営業権は10月1日に譲渡され、株たまがわが漬物事業を開始していますが、その対価が支払われなかったのはなぜですか。現在は支払っていますか。いくら支払ったのでしょうか。 ⑥この漬物事業を豊田物産からいくらか買取りましたか。所有権は㈱たまがわが持っていますか。 ⑦漬物事業を譲受ける契約は、株式会社と株式会社の契約ですが、口頭契約で行われたことは、会社法や第3セクター会社の在り方に照らして、適正な方法かどうか検討しましたか。	萩市長	田中丈夫
第22回	令和6年11月26日	萩市の第3セクターである株式会社たまがわの新規事業に関する調査特別委員会も令和5年1月18日の第1回委員会から数えて第21回をむかえましたが、先の第20回調査特別委員会の証人喚問の尋問に対して、田中代表取締役から重要な証言があり、まさに、この証言は地方自治法第100条に基づく本調査特別委員会の設置目的に沿う原点の証言あったと受止めたことから、以下の調査項目について、田中代表取締役の証言内容の詳細な説明を問う内容、更に、証言の内容から重要と考える調査項目を加えた質問をいたします。 1. 先の委員会の岡崎委員からの質問で、「当初の契約が適切ではなかったか」という事に対して、田中代表取締役の証言は「漬物を田万川に残したいという思いが強く、契約締結は勇み足だったことを認め、皆さんに申し訳ないと思っている。反省し申し訳ないと思っている」という主旨の証言をされています。そこでこの証言の詳細を質問します。 (1) 事業譲渡契約締結は、勇み足だったとお認めになりましたが事業譲渡以外で(株)たまがわと豊田物産(株)の間で交わされた契約で他に勇み足であった契約はありますか。 (2) 「皆さんに申し訳ない」とは、具体的に誰を指されていますか。	㈱たまがわ代表取締役	田中丈夫
第22回	令和6年11月26日	「食品衛生法改正に誰も気づかなかったのか」と思っている。調査不足であったのは否めない田万川に漬物を残したい思いであった」という主旨の証言をされています。そこでこの証言の詳細を質問します。 (1) 「誰も気づかなかったのか」と思っている」と証言されていますが、豊田社長は原支配人に話していたと証言されています。重大な事なのですが代表取締役と原支配人は協議されていなかったのですか。以前の田中代表取締役は原支配人とはいつも連絡を取っていると証言されています。何故気づかなかったのですか。原因は何でしょうか。 (2) 「調査不足であったのは否めない」とは何が調査不足だったのか」詳細な説明を求めます。 (3) 「調査不足であった。誰も気づかなかった」(株)たまがわの新規事業に関して事前に萩市に相談をしましたか。また、市長として相談を受けられましたか。	㈱たまがわ代表取締役	田中丈夫
第22回	令和6年11月26日	9月27日の原取締役(支配人)に対する証人喚問で原支配人から委員長の許可を得て発言された意見陳述で「萩市とのやり取り(萩市との関わり)であれば出頭するが、それ以外は出頭しない。証言拒否、出頭拒否で罰金などは、あまじて受けると発言されました。この発言について事前に代表取締役との協議はありましたか。この発言は、代表取締役が許可された内容ですか。今後(株)たまがわに関する調査項目の説明は、代表取締役がされるということなのでしょうか。	㈱たまがわ代表取締役	田中丈夫
第22回	令和6年11月26日	9月27日の田中代表取締役の証言で豊田物産(株)との契約で売り上げの5%を支払うと証言されましたが支払いはされましたか。 (1) 支払われたのはいつですか。萩市には説明をされていますか。 (2) 地方自治法第243条第3項により議会への報告書のどの部分に5%の支払いが記載されていますか。 (3) 豊田物産(株)との契約の中で、売上の5%以外に金銭が支払われる契約がありますか。また、豊田物産(株)との契約は令和6年5月で契約は終了されましたか。今後、契約に於いて金銭の支払いが発生するようなことは無いのですか。 (4) この豊田物産(株)との間で交わされた契約による支払は、全て支払いされましたか。	㈱たまがわ代表取締役	田中丈夫
第22回	令和6年11月26日	1440万円を豊田物産に支払う(暖簾代を含む)契約とお聞きましたが、令和4年度も5年度も貸借対照表の無形固定資産には記載されていませんが、どのような手続きがされたのでしょうか。田万川住民や議会への説明ということから暖簾代を含む支払契約について説明を求めます。	㈱たまがわ代表取締役	田中丈夫
第22回	令和6年11月26日	前回(9月27日)の証言で、「令和5年3月の取締役会で、議事録等は外部へ公表・公開はしないことを改めて確認した」と証言しています。 (1) なぜ、100条委員会から資料提出を求められているこの時期に、あえて取締役会で議決を行ったのですか。 (2) この議決は、誰の提案で取締役会の議題になり、全会一致で決定されましたか。	㈱たまがわ代表取締役	田中丈夫
第22回	令和6年11月26日	前回(9月27日)の証人尋問で答弁書について「私も考えた。皆も考えた」と証言していますが、「誰と考えたのか」という尋問に対する証言がありませんでしたので、改めて確認します。 (1) この答弁書を誰と作成しましたか。 (2) 作成された答弁書は、取締役会で議決されていますか。	㈱たまがわ代表取締役	田中丈夫
第22回	令和6年11月26日	代表取締役は前回(9月27日)の証人尋問で、委託契約や出向契約の締結について、「そのくらのことは、支配人がやったら良いんじゃないかと今でも思っている」と証言していますが、「取締役会で確認したのか」という尋問には、明確に証言がありません。 (1) 再度、確認しますが、委託契約や出向契約の締結について、取締役会で議決していますか。	㈱たまがわ代表取締役	田中丈夫
第22回	令和6年11月26日	代表取締役は前回(9月27日)の証人尋問で、工場改修に係る見積書について、「取締役会では確認していない、提出もない」「見ていない」と証言しています。 (1) 取締役会へ提出もなく、確認もしていない工場改修に関する見積書をどのような根拠で外部に公表することが出来ないかと取締役会で議決したのですか。	㈱たまがわ代表取締役	田中丈夫
第22回	令和6年11月26日	令和4年2月及び3月、萩市の担当課が出席して萩阿武商工会で豊田物産(株)、(株)たまがわ、商工会指導員、県事業承継引継ぎセンターの4者で(株)たまがわの新規事業に関する協議が行われています。 (1) この協議の主催者は誰ですか。 (2) 山口県事業引継ぎセンターへの登録料の負担は誰が行いましたか。	㈱たまがわ代表取締役	田中丈夫

回数	調査日	証言を求めた事項	役職	氏名
第22回	令和6年11月26日	総務省のガイドラインでは、行う事業、現在の経営状況と将来の経営見通し等について、住民に対し分かりやすく公表・情報提供を行い理解を得よう要請しています。 (1)なぜ、総務省のガイドラインを無視してまで、地域住民に秘密にしながら、強引に事業承継に突き進んだのですか。 (2)10月22日に開催された江崎地区の市政報告会で出された住民の声を聴くと、この事業承継に対し、不信感が強いようですが、総務省のガイドラインに沿った住民説明が必要だったのではありませんか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第22回	令和6年11月26日	顧問料が売り上げの5%という証言がありますが、1億円の売り上げで500万円という高額な顧問料になります。 (1)この顧問料について、取締役会の中でだれが提案し、どのような議論を重ねて決定しましたか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第22回	令和6年11月26日	「会社として雇用の面におきましても、経済的な面に置きましてもプラスになるとそういうことで前に進めたいと思った次第です」との強い思いを持たれたのはいつですか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第22回	令和6年11月26日	22年8月30日の取締役会議から同年10月1日までの間に、漬物事業の譲受について他の取締役とどのような協議をしましたか。 (1)前回、代表取締役は「はっきりした日にちまでは覚えておりませんが、その頃は支配人とも絶えず電話をですわね、しながら協議しておったという風に思っております」と証言されました。どんな協議をしましたか。 (2)取締役会を開くことについて誰と協議しましたか。 (3)取締役会を開かないと決めたのは誰ですか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第22回	令和6年11月26日	10月1日から12月末までに取締役会は開かれましたか。そこには萩市からは誰が参加していますか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第22回	令和6年11月26日	漬物事業の譲渡にかかる契約について (1)譲り受ける事業の契約金額はいくらでしたか。 (2)契約時に支払うことは可能でしたか。 (3)金融機関からの融資については、どのように協議していましたか。 (4)営業権は10月1日に譲渡され、㈱たまがわが漬物事業を開始していますが、その対価が支払われなかったのはなぜですか。現在は支払っていますか。いくら支払ったのでしょうか。 (5)漬物製造委託契約が10月1日付で口頭契約にて行われています。すでに、委託料は5月30日に豊田物産に支払われているということですが、それはいくらでしたか。 (6)結局この漬物事業を豊田物産からいくらで買取りましたか。 (7)漬物事業を譲受ける契約は、株式会社と株式会社の契約ですが、口頭契約で行われたことは、会社法や第3セクター会社の在り方に照らして、適正な方法かどうか検討しましたか。 (8)㈱たまがわの豊田社長への顧問料が売り上げの5%と決めたのはいつですか。取締役会を開いて決めていますか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第22回	令和6年11月26日	前回の証人尋問において原取締役は、令和4年9月末頃に行った加工場の軽微な修繕について、またその結果、改正食品衛生法に適合しなかったことについて、さらには取締役会で承認を得ていなかった製造委託契約や出向契約を結ぶことについて、など、他の取締役に一切相談せず決めていたことを証言されました。 田中代表取締役または取締役会は、そのような権限を原取締役に与えられていましたか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第22回	令和6年11月26日	前回証人喚問で豊田社長との顧問契約について、「スーパーなどの取引先との関係を継続できるように顧問としてやってあげようと言って頂いていた。実際にそうになっていたかどうかは確認していない」という趣旨の証言をされています。 実際にはどうでしたか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第22回	令和6年11月26日	前回の証人尋問において、江崎加工場を食品衛生法に適合した建物設備に改修するために取得した見積書等について、田中代表取締役は「株式会社たまがわでの改修は検討しなかったことから、取締役会においても当該書類は確認しておりませんし、提出もありません。」と証言されました。加工場が食品衛生法に適合しないのであれば、適合させるためにはいくらかかるのか、それを取締役会で確認しなかったというのは、通常あり得ないことです。 なぜ、株式会社たまがわでの改修を検討しなかったのですか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第22回	令和6年11月26日	前回の証人尋問において、私は次の趣旨の質問をしました。「事業譲渡契約の効力が発生していない中、取引先に迷惑をかけられないことから製造委託契約や出向契約を結んで製造を継続したと言われているが、契約の効力が発生していないのであれば、食品衛生法の問題がクリアされるまで豊田物産として引き続き製造を続けるということにならなかったのはなぜか」。それに対する田中代表取締役の証言は「会社の方針としてそう決めたわけでありまして、それをとやかく言われても、今、前には戻らんわけですから、お許しを頂きたいと思います。」というものでした。 会社の方針としてそう決めたのはどのような理由からですか。どのような経営判断がありましたか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第22回	令和6年11月26日	この事業譲渡契約には「契約の効力の発生時期について、法令により必要とされる各種手続きの完了をもって効力が生じる」という条件が付されていました。この契約は、締結時点で効力が発生しないことを承知の上で取り交わされた「停止条件付契約」ということになります。 わざわざ停止条件を付したのに、なぜ無視して事業承継をスタートしたのですか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第22回	令和6年11月26日	前々回証人喚問での豊田社長の、また前回証人喚問での原取締役の出向契約に関する証言について、事実確認をします。 (1)豊田社長は、出向社員の指揮命令系統について「命令しなくても自動的に動ける」「豊田物産には社員がいない、誰が業務命令しているか私は分からない」「私はあまり工場に行かないのでわからない」との趣旨の証言をしています。業務命令(指示)はどなたがされていたと認識されていますでしょうか。 (2)両者とも「出向社員の給与は(株)たまがわで支払っていた」と証言されています。これに間違いはないでしょうか。 (3)豊田物産からは、その社員の出向に係る給与負担金を株式会社たまがわに対して支払われていましたでしょうか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫
第22回	令和6年11月26日	前回証人喚問で「当初の事業譲渡契約について適切ではなかったと認めるか」との私の間に「調査不足であったのは否めない。田万川にそういった漬物を残したいと、ブランドを残したい」ということのほうが先にありまして、勇み足のこととはちゃんと認める。」という趣旨の証言をされています。 萩市内には様々な産業があり、多くの事業者が事業の継承に困っていると聞きます。その中で田万川に漬物を残したい思いが強かったのはなぜですか。	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫

回数	調査日	証言を求めた事項	役職	氏名
第22回	令和6年11月26日	前回（9月27日）の証人尋問で「商工観光部は100条委員会で資料請求している各種書類を閲覧出来るのか」という尋問に証言をしていません。 （1）再度確認します。商工観光部は、100条委員会で資料請求している各種資料を閲覧していますか。	萩市長	田中文夫
第22回	令和6年11月26日	令和4年8月30日の（株）たまがわ臨時取締役会で、議長である市長がオブザーバー出席していた当時の商工観光部理事に発言を求めた旨、証言をしています。 （1）この商工観光部理事の発言内容は、どのような手順で市役所内部の決済を行い、その内部決済資料は保管してありますか。 （2）市長は、商工観光部理事のこの発言を事前に承知していましたか。	萩市長	田中文夫
第22回	令和6年11月26日	（株）たまがわの令和2年度、第24期決算では、当期純利益が350万円を超えているのに比べ、漬物事業を通期で行い、指定管理料も100万円増額した令和5年度、第27期決算の当期純利益は94万円と大きく減少しています。 （1）この事実は、事業承継した漬物事業が（株）たまがわへ損害を与えたことになりませんか。 （2）また「事業承継は地域のためになった」「悪いことはしていない」と様々な公場で主張している市長は、何を根拠にこのような発言をしているのですか。	萩市長	田中文夫
第22回	令和6年11月26日	市長は、事業承継を行ったことについて「ブランドを残したいという思いが強かった」といった旨の発言を繰り返していますが、田万川地域の住民からは「漬物をブランドと思っている人はいない」という声があります。 （1）事業承継の原点で原動力になった市長の「ブランドを残したい」という強い思いは、どのような状況で生まれたのですか。	萩市長	田中文夫
第22回	令和6年11月26日	豊田社長は、田中市長との関係について「顔は選挙ポスターなどを見て知っている」「あつたら挨拶する程度」という旨の証言をしています。 （1）なぜ、令和3年5月31日、美原市議が仲介した面会で初めて会って、初めて話をした豊田社長の話を聞いて、会社の経営状況等を見ることなく、翌日、商工振興課長を通じて（株）たまがわの支配人へ事業承継の検討を指示したのですか。 （2）あまりにも早い対応ですが、事前に話をしていたではありませんか。	萩市長	田中文夫
第22回	令和6年11月26日	令和4年2月及び3月に萩阿武商工会で豊田物産（株）、（株）たまがわ、商工会指導員、県事業承継引継ぎセンターの4者で行われた（株）たまがわの新規事業に関する協議へ、萩市の担当課が出席しています。 （1）市職員は勝手に参加できませんが、市長はどのような指示をどのような形で出し、担当課を出席させたのですか。	萩市長	田中文夫
第22回	令和6年11月26日	（株）たまがわの臨時取締役会や通常総会等へ、（株）たまがわの要請を受け、萩市の担当者がオブザーバー参加していると発言しています。 （1）萩市の担当者は、それぞれの取締役会等で萩市からの意見や助言などの発言を行っていますか。 （2）萩市の担当者は、参考人招致で発言したと説明していますが、この発言内容等について、市長と事前協議は行われていましたか。 （3）それぞれの取締役会等の議題などを、事前に市長から担当職員へ伝えていましたか。	萩市長	田中文夫
第22回	令和6年11月26日	（株）たまがわは、事業承継を行うため、資本金を超える借り入れを銀行からしていますが、市としてこの借入についてどのような指導・アドバイスをを行いましたか。	萩市長	田中文夫
第22回	令和6年11月26日	顧問料が売り上げの5%という証言がありますが、1億円の売り上げで500万円という高額な顧問料が原因で、赤字に転落する可能性が高いと考えられます。 （1）担当職員が取締役会等へオブザーバー参加していますが、この顧問料の決定について職員から報告を受けていますか。 （2）この取締役会の決定に対し、指導する立場にある市長は、意見や指導を行っていますか。	萩市長	田中文夫
第22回	令和6年11月26日	22年8月10日30日の取締役会には市職員も参加していますが、それはどんな立場で参加していましたか。誰の権限で認めたのですか。何のために参加していますか。萩市は、事前にその内容を聞いていましたか。	萩市長	田中文夫
第22回	令和6年11月26日	㈱たまがわと豊田物産の譲渡契約、「製造委託契約」「職員出向」契約が口頭契約ということに対し、不適切だと考えましたか。それを知ったのはいつで、第3セクター会社として不適切だと指導したのはいつですか。	萩市長	田中文夫
第22回	令和6年11月26日	前回9月27日の岡崎議員の尋問に対し市長が、「勇み足だった」「みなさんに申し訳ないと思っている。反省し申し訳ないと思っている」とのべておられますが、どこがどう「勇み足」だったのですか。何を反省し、申し訳ないと思っておられるのでしょうか。	萩市長	田中文夫
第22回	令和6年11月26日	9月議会での商工観光部長の答弁では「営業権については株式会社アグリKJの新工場が稼働する前にT社と契約の進め方について合意をした上で株式会社アグリKJとの業務提携の手続きを進められていたものと確認しています」とのことでした。どのような意味でしょうか。どんな事実があり、どのような経緯があったのでしょうか。アグリKJとの業務提携に豊田物産がどのように関係しているのでしょうか。そのことに関し、萩市はどのような関与したのでしょうか。	萩市長	田中文夫
第22回	令和6年11月26日	田中市長は、代表取締役として第3セクター㈱たまがわの経営に携わっていますが、市民の代表として3セクの代表取締役となっていること、地方自治法や総務省のガイドラインについていつ、それを認識されましたか。	萩市長	田中文夫
第22回	令和6年11月26日	取締役会にオブザーバーとして市職員が参加しているのであれば、コンプライアンス上の問題はないかなどを調べて助言・指導するのが、オブザーバーとして参加する目的の一つです。代表取締役は萩市長でもあるので、市長として職員にそういう指示をするのが責務です。そのような指示はしましたか。	萩市長	田中文夫
第22回	令和6年11月26日	令和5年2月1日の執行部説明によると、萩阿武商工会や県事業承継事業引継ぎ支援センターに対して、市から支援の依頼をしたとされています。また、令和4年2月4日および同年3月22日に開催された同事業引継ぎ支援センターが出席する本件の協議に市職員がオブザーバー参加していたとも説明がありました。 同年8月10日の臨時取締役会で初めて議題に上がり、田中代表取締役も有償の事業承継であることをその時初めて知ったと証言されたものと記憶しております。 取締役会も知らなかったこの事業承継に、市が当初から深く関与していたことは明らかです。これは市長の指示ですか。	萩市長	田中文夫
第23回	令和6年12月24日	前回（9月27日）の証人尋問で「商工観光部は100条委員会で資料請求している各種書類を閲覧出来るのか」という尋問に証言をしていません。 （1）再度確認します。商工観光部は、100条委員会で資料請求している各種資料を閲覧していますか。	萩市長	田中文夫

回数	調査日	証言を求めた事項	役職	氏名
第23回	令和6年12月24日	令和4年8月30日の(株)たまがわ臨時取締役会で、議長である市長がオブザーバー出席していた当時の商工観光部理事に発言を求めた旨、証言をしています。 (1) この商工観光部理事の発言内容は、どのような手順で市役所内部の決済を行い、その内部決済資料は保管してありますか。 (2) 市長は、商工観光部理事のこの発言を事前に承知していましたか。	萩市長	田中文夫
第23回	令和6年12月24日	(株)たまがわの令和2年度、第24期決算では、当期純利益が350万円を超えているのに比べ、漬物事業を通期で行い、指定管理料も100万円増額した令和5年度、第27期決算の当期純利益は94万円と大きく減少しています。 (1) この事実は、事業承継した漬物事業が(株)たまがわへ損害を与えたことになりませんか。 (2) また「事業承継は地域のためになった」「悪いことはしていない」と様々な公の場で主張している市長は、何を根拠にこのような発言をしているのですか。	萩市長	田中文夫
第23回	令和6年12月24日	市長は、事業承継を行ったことについて「ブランドを残したいという思いが強かった」といった旨の発言を繰り返していますが、田万川地域の住民からは「漬物をブランドと思っている人はいない」という声があります。 (1) 事業継承の原点で原動力になった市長の「ブランドを残したい」という強い思いは、どのような状況で生まれたのですか。	萩市長	田中文夫
第23回	令和6年12月24日	豊田社長は、田中市長との関係について「顔は選挙ポスターなどを見て知っている」「あつたら挨拶する程度」という旨の証言をしています。 (1) なぜ、令和3年5月31日、美原市議が仲介した面会で初めて会って、初めて話をした豊田社長の話聞いて、会社の経営状況等を見ることなく、翌日、商工振興課長を通じて(株)たまがわの支配人へ事業承継の検討を指示したのですか。 (2) あまりにも早い対応ですが、事前に話をしていたではありませんか。	萩市長	田中文夫
第23回	令和6年12月24日	令和4年2月及び3月に萩阿武商工会で豊田物産(株)、(株)たまがわ、商工会指導員、県事業承継引継ぎセンターの4者で行われた(株)たまがわの新規事業に関する協議へ、萩市の担当課が出席しています。 (1) 市職員は勝手に参加できませんが、市長はどのような指示をどのような形で出し、担当課を出席させたのですか。	萩市長	田中文夫
第23回	令和6年12月24日	(株)たまがわの臨時取締役会や通常総会等へ、(株)たまがわの要請を受け、萩市の担当者がオブザーバー参加していると発言しています。 (1) 萩市の担当者は、それぞれの取締役会等で萩市からの意見や助言などの発言を行っていますか。 (2) 萩市の担当者は、参考人招致で発言したと説明していますが、この発言内容等について、市長と事前協議は行われていましたか。 (3) それぞれの取締役会等の議題などを、事前に市長から担当職員へ伝えていましたか。	萩市長	田中文夫
第23回	令和6年12月24日	(株)たまがわは、事業承継を行うため、資本金を超える借り入れを銀行からしていますが、市としてこの借入についてどのような指導・アドバイスをを行いましたか。	萩市長	田中文夫
第23回	令和6年12月24日	顧問料が売り上げの5%という証言がありますが、1億円の売り上げで500万円という高額な顧問料が原因で、赤字に転落する可能性が高いと考えられます。 (1) 担当職員が取締役会等へオブザーバー参加していますが、この顧問料の決定について職員から報告を受けていますか。 (2) この取締役会の決定に対し、指導する立場にある市長は、意見や指導を行っていますか。	萩市長	田中文夫
第23回	令和6年12月24日	22年8月10日30日の取締役会には市職員も参加していますが、それはどんな立場で参加していましたか。誰の権限で認めたのですか。何のために参加していますか。萩市は、事前にその内容を聞いていましたか。	萩市長	田中文夫
第23回	令和6年12月24日	㈱たまがわと豊田物産の譲渡契約、「製造委託契約」「職員出向」契約が口頭契約ということに対し、不適切だと考えましたか。それを知ったのはいつで、第3セクター会社として不適切だと指導したのはいつですか。	萩市長	田中文夫
第23回	令和6年12月24日	前回9月27日の岡崎議員の尋問に対し市長が、「勇み足だった」「みなさんに申し訳ないと思っている。反省し申し訳ないと思っている」とのべておられますが、どこがどう「勇み足」だったのですか。何を反省し、申し訳ないと思っておられるのでしょうか。	萩市長	田中文夫
第23回	令和6年12月24日	9月議会での商工観光部長の答弁では「営業権については株式会社アグリKJの新工場が稼働する前にT社と契約の進め方について合意をした上で株式会社アグリKJとの業務提携の手続きを進められていたものと確認しています」とのことでした。どのような意味でしょうか。どんな事実があり、どのような経緯があったのでしょうか。アグリKJとの業務提携に豊田物産がどのように関係しているのでしょうか。そのことに関し、萩市はどのような関与したのでしょうか。	萩市長	田中文夫
第23回	令和6年12月24日	田中市長は、代表取締役として第3セクター㈱たまがわの経営に携わっていますが、市民の代表として3セクの代表取締役となっていること、地方自治法や総務省のガイドラインについていつ、それを認識されましたか。	萩市長	田中文夫
第23回	令和6年12月24日	取締役会にオブザーバーとして市職員が参加しているのであれば、コンプライアンス上の問題はないかなどを調べて助言・指導するのが、オブザーバーとして参加する目的の一つです。代表取締役は萩市長でもあるので、市長として職員にそういう指示をするのが責務です。そのような指示はしましたか。	萩市長	田中文夫
第23回	令和6年12月24日	令和5年2月1日の執行部説明によると、萩阿武商工会や県事業承継事業引継ぎ支援センターに対して、市から支援の依頼をしたとされています。また、令和4年2月4日および同年3月22日に開催された同事業引継ぎ支援センターが出席する本件の協議に市職員がオブザーバー参加していたとも説明がありました。 同年8月10日の臨時取締役会で初めて議題に上がり、田中代表取締役も有償の事業承継であることをその時初めて知ったと証言されたものと記憶しております。 取締役会も知らなかったこの事業承継に、市が当初から深く関与していたことは明らかです。これは市長の指示ですか。	萩市長	田中文夫

別紙2 地方自治法第100条第1項により提出を求めた記録

議決日	記録請求先		記録名
	役職	氏名	
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	記録(売買契約書)の提出
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	(株)たまがわの定款・会社規則・就業規則・直近3年分の決算報告書一式
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	(株)たまがわ臨時取締役会議事録 (8月10日及び8月30日臨時取締役会)
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	(株)たまがわと豊田物産(株)との契約書
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	譲受けた固定資産の評価(固定資産台帳)
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	(株)たまがわの部門別雇用状況(人数・年齢)
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	買取り部門の資金調達は、どのように確認しているか。:金融機関振込確認出来るもの及び領収書
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	豊田物産(株)への支払はどのように確認しているか。:領収書などの確認できる書類
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	漬物部門の今後の事業計画はどのようになっているのか。萩市の人口減少に伴い将来の従業員(人員確保)の目途はあるのか。:(株)たまがわの事業計画書
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	株式会社たまがわの資本構成について。株主名簿の提出
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	株式会社たまがわの取締役構成について。商業登記簿謄本の提出
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	株式会社たまがわの業績推移について。(過去5年)株式会社たまがわの決算書
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	(株)たまがわの臨時取締役会の議事録)
令和5年2月1日	豊田物産(株)社長	豊田三智子	譲受申し込みは何時、何処で、誰にされたのかを記録した書類
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	(株)たまがわが保有している豊田物産株式会社の決算書(2~3年分)
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	契約書の記録書類の提出 譲り受けた(建物を含む)評価書類の記録の提出
令和5年2月1日	豊田物産(株)社長	豊田三智子	契約書の記録書類の提出 譲り受けた(建物を含む)評価書類の記録の提出
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	(株)たまがわの定款書類の提出
令和5年2月1日	萩市長	田中文夫	2021年5月の「面会記録」
令和5年2月1日	萩市長	田中文夫	市長と担当部署の協議記録
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	(株)たまがわ取締役会議でこの件について協議を行った時のいっさいの資料と取締役会議事録
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	この件に関する株たまがわの調査資料
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	(株)たまがわが新規事業に関する調査で保有している過去5年程度の豊田物産の決算書及び漬物部門の収支状況、資産台帳の提出
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	(株)たまがわの取締役会の記録(議事録)の提出 事業承継に関する議題が含まれる全ての取締役会議事録(押印された議事録)
令和5年2月1日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	(株)たまがわと豊田物産とで交わされた事業承継に関する記録(契約書)の提出事業継承の契約書
令和5年2月1日	市議会議員	森田哲弘	入手した(株)たまがわ取締役会の議事録
令和5年2月1日	市議会議員	岡崎隆志	・建物調査の写真
令和5年2月1日	市議会議員	岡崎隆志	・漬物購入のレシート ・保健所との協議日時

議決日	記録請求先		記録名
	役職	氏名	
令和5年5月26日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわ臨時取締役会の会議録（令和4年8月10日および8月30日分）
令和5年5月26日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわ臨時取締役会（令和4年8月10日および8月30日）で使用した資料すべて
令和5年5月26日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事業譲渡（売買）契約書
令和5年5月26日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造委託契約書
令和5年5月26日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造のための従業員出向に係る契約書
令和5年5月26日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会および臨時取締役会の会議録
令和5年5月26日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会および臨時取締役会で使用した資料すべて
令和5年5月26日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	加工場を食品衛生法に適合した建物・設備に改修するために取得した見積書および見積明細書
令和5年5月26日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事業譲渡（売買）契約書（番号3と同じ）および土地の賃貸借契約書、事務所の賃貸借契約書、豊田社長との顧問契約書。
令和5年8月25日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわ臨時取締役会の会議録（令和4年8月10日および8月30日分）
令和5年8月25日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわ臨時取締役会（令和4年8月10日および8月30日）で使用した資料すべて
令和5年8月25日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事業譲渡（売買）契約書
令和5年8月25日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造委託契約書
令和5年8月25日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造のための従業員出向に係る契約書
令和5年8月25日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会および臨時取締役会の会議録
令和5年8月25日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会および臨時取締役会で使用した資料すべて
令和5年8月25日	萩市長	田中文夫	萩市が保管している㈱たまがわ臨時取締役会の2022年8月10日と8月30日の議事録の写し
令和5年8月25日	萩市長	田中文夫	萩市が保管している㈱たまがわ臨時取締役会2022年8月10日と8月30日で使用した資料のすべての写し

議決日	記録請求先		記録名
	役職	氏名	
令和5年8月25日	萩市長	田中 文夫	萩市が保管している㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事業譲渡（売買）契約書および土地の賃貸借契約書、事務所の賃貸借契約書、豊田社長との顧問契約書、の写し。
令和5年8月25日	萩市長	田中 文夫	萩市が保管している㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造委託契約書の写し
令和5年8月25日	萩市長	田中 文夫	萩市が保管している㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造のための従業員出向に係る契約書の写し
令和5年8月25日	萩市長	田中 文夫	萩市が保管している食品衛生法の許可にかかる漬物工場の改修見積書の写し
令和5年11月20日	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫	㈱たまがわ臨時取締役会の会議録（令和4年（2022）8月10日および8月30日分）
令和5年11月20日	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫	㈱たまがわ臨時取締役会（令和4年（2022）8月10日および8月30日）で使用した資料すべて
令和5年11月20日	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫	㈱たまがわ臨時取締役会の会議録（令和4年8月10日および8月30日の事業承継の議論に関する部分のみ）
令和5年11月20日	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫	㈱たまがわ臨時取締役会（令和4年8月10日および8月30日で事業承継に関する議論）に使用した資料
令和5年11月20日	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事業譲渡（売買）契約書
令和5年11月20日	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造委託契約書
令和5年11月20日	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造のための従業員出向に係る契約書
令和5年11月20日	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会および臨時取締役会の会議録
令和5年11月20日	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会および臨時取締役会の会議録（事業承継に関する議論を行った部分のみ）
令和5年11月20日	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会および臨時取締役会で使用した資料すべて
令和5年11月20日	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫	第3セクター会社㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事業譲渡（売買）契約書および土地の賃貸借契約書、事務所の賃貸借契約書、豊田社長との顧問契約書。
令和5年11月20日	㈱たまがわ代表取締役	田中 文夫	第3セクター会社㈱たまがわの食品衛生法の許可にかかる漬物工場の改修見積書
令和6年3月18日	萩市長	田中 文夫	令和4年8月10日および8月30日の㈱たまがわ臨時取締役会の会議録の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中 文夫	令和4年8月10日および8月30日の㈱たまがわ臨時取締役会で使用した資料の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中 文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事業譲渡（売買）契約書の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中 文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造委託契約書の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中 文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造のための従業員出向に係る契約書写し
令和6年3月18日	萩市長	田中 文夫	（株）たまがわから市へ提出されている令和3年度及び令和4年度の経営状況に関する書類の写しの全て
令和6年3月18日	萩市長	田中 文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造委託契約書の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中 文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造のための従業員出向に係る契約書の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中 文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会および臨時取締役会の会議録の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中 文夫	江崎加工場を食品衛生法に適合した建物・設備に改修するために取得した見積書及び見積り明細書の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中 文夫	令和3年5月31日の美原議員・豊田社長と市長の面会記録
令和6年3月18日	萩市長	田中 文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた土地の賃貸借契約書の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中 文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事務所の賃貸借契約書の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中 文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた豊田社長との顧問契約書の写し

議決日	記録請求先		記録名
	役職	氏名	
令和6年3月18日	萩市長	田中文夫	江崎加工場を食品衛生法に適合した建物・設備に改修するために取得した見積書および見積明細書の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと金融機関の間で交わされた融資に係る契約書の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわ臨時取締役会の会議録の写し（令和4年8月10日および8月30日分）
令和6年3月18日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわ臨時取締役会（令和4年8月10日および8月30日）で使用した資料すべての写し
令和6年3月18日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事業譲渡（売買）契約書の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造委託契約書の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造のための従業員出向に係る契約書の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた土地の賃貸借契約書の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事務所の賃貸借契約書の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた豊田社長との顧問契約書の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、江崎加工場を食品衛生法に適合した建物・設備に改修するために取得した見積書および見積明細書の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会および臨時取締役会の会議録の写し
令和6年3月18日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会および臨時取締役会で使用した資料すべての写し
令和6年3月18日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと金融機関の間で交わされた融資に係る契約書の写し
令和6年3月18日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月10日および8月30日の㈱たまがわ臨時取締役会の会議録
令和6年3月18日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月10日および8月30日の㈱たまがわ臨時取締役会で使用した資料
令和6年3月18日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事業譲渡（売買）契約書
令和6年3月18日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造委託契約書
令和6年3月18日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造のための従業員出向に係る契約書
令和6年3月18日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会および臨時取締役会の会議録
令和6年3月18日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	江崎加工場を食品衛生法に適合した建物・設備に改修するために取得した見積書及び見積り明細書
令和6年3月18日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	第3セクター会社㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事業譲渡（売買）契約書および土地の賃貸借契約書、事務所の賃貸借契約書、豊田社長との顧問契約書
令和6年3月18日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	2022年12月に行われた㈱たまがわの取締役会議事録。
令和6年3月18日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ臨時取締役会および臨時取締役会で使用した資料すべて
令和6年3月18日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと金融機関の間で交わされた融資に係る契約書
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月10日及び8月30日の㈱たまがわ臨時取締役会の会議録等会議の状況が分かる資料

議決日	記録請求先		記録名
	役職	氏名	
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月10日及び8月30日の㈱たまがわ臨時取締役会で使用した資料全て
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事業譲渡（売買）契約書及びその附属資料
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造委託契約書及びその附属資料
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造のための従業員出向に係る契約書及びその附属資料
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた土地の賃貸借契約書及びその附属資料
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事務所の賃貸借契約書及びその附属資料
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた豊田社長との顧問契約書及びその附属資料
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会及び臨時取締役会の会議録等会議の状況が分かる資料（第27回株主総会前の取締役会を含む）
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会及び臨時取締役会で使用した資料全て（第27回株主総会前の取締役会を含む）
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわ江崎加工場を食品衛生法に適合した建物・設備に改修するために取得した見積書及び見積り明細書その他関連資料
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわが金融機関からの融資を受けるための契約書及びその附属資料
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわ江崎加工場改修に係る施工業者との契約書及びその附属資料
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわ江崎加工場改修に係る施工状況の実施報告書その他関連資料
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	第26回定時株主総会の会議録等会議の状況が分かる資料
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	第26回定時株主総会での監査意見が分かる資料
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	第27回定時株主総会の会議録等会議の状況が分かる資料
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	第27回定時株主総会資料及び監査意見が分かる資料
令和6年6月11日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	山口県事業承継・引継ぎ支援センターから入手した豊田物産の譲渡資産の評価に係る資料及びその付属資料

議決日	記録請求先		記録名
	役職	氏名	
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	令和4年8月10日及び8月30日の㈱たまがわ臨時取締役会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	令和4年8月10日及び8月30日の㈱たまがわ臨時取締役会で使用した資料全ての写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事業譲渡（売買）契約書及びその附属資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造委託契約書及びその附属資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造のための従業員出向に係る契約書及びその附属資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた土地の賃貸借契約書及びその附属資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事務所の賃貸借契約書及びその附属資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた豊田社長との顧問契約書及びその附属資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会及び臨時取締役会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し（第27回株主総会前の取締役会を含む）
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会及び臨時取締役会で使用した資料全ての写し（未提出のものに加え、提出済みの令和5年5月18日についても再請求）（第27回株主総会前の取締役会を含む）
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわ江崎加工場を食品衛生法に適合した建物・設備に改修するために取得した見積書及び見積り明細書その他関連資料
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわが金融機関からの融資を受けるための契約書及びその附属資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわ江崎加工場改修に係る施工業者との契約書及びその附属資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわ江崎加工場改修に係る施工状況の実施報告書その他関連資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわから市へ提出されている令和5年度の経営状況に関する書類全ての写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	第26回定時株主総会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	第26回定時株主総会での監査意見が分かる資料の写し

議決日	記録請求先		記録名
	役職	氏名	
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	第27回定時株主総会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	第27回定時株主総会資料及び監査意見が分かる資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	山口県事業承継・引継ぎ支援センターから入手した豊田物産の譲渡資産の評価に係る資料及びその附属資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	田中市長就任から現在までの美原議員・豊田社長との市長スケジュール及び面会記録その他面会に関して作成・入手した資料（令和3年5月31日分を除く）
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	令和3年5月31日の美原議員・豊田社長と市長の当該面会に係る市長スケジュールのログデータ
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、令和4年8月10日及び8月30日の㈱たまがわ臨時取締役会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、令和4年8月10日及び8月30日の㈱たまがわ臨時取締役会で使用した資料全ての写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事業譲渡（売買）契約書及びその附属資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造委託契約書及びその附属資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造のための従業員出向に係る契約書及びその附属資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた土地の賃貸借契約書及びその附属資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事務所の賃貸借契約書及びその附属資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた豊田社長との顧問契約書及びその附属資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会及び臨時取締役会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し（第27回株主総会前の取締役会を含む）
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会及び臨時取締役会で使用した資料全ての写し（未提出のものに加え、提出済みの令和5年5月18日についても再請求）（第27回株主総会前の取締役会を含む）
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわ江崎加工場を食品衛生法に適合した建物・設備に改修するために取得した見積書及び見積り明細書その他関連資料
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわが金融機関からの融資を受けるための契約書及びその附属資料の写し

議決日	記録請求先		記録名
	役職	氏名	
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわ江崎加工場改修に係る施工業者との契約書及びその附属資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわ江崎加工場改修に係る施工状況の実施報告書その他関連資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわから市へ提出されている令和5年度の経営状況に関する書類全ての写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、第26回定時株主総会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、第26回定時株主総会での監査意見が分かる資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、第27回定時株主総会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、第27回定時株主総会資料及び監査意見が分かる資料の写し
令和6年6月11日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、山口県事業承継・引継ぎ支援センターから入手した豊田物産の譲渡資産の評価に係る資料及びその付属資料の写し
令和6年8月23日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月10日及び8月30日の㈱たまがわ臨時取締役会の会議録等会議の状況が分かる資料
令和6年8月23日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月10日及び8月30日の㈱たまがわ臨時取締役会で使用した資料全て
令和6年8月23日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事業譲渡（売買）契約書及びその附属資料
令和6年8月23日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造委託契約書及びその附属資料
令和6年8月23日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造のための従業員出向に係る契約書及びその附属資料
令和6年8月23日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた土地の賃貸借契約書及びその附属資料
令和6年8月23日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事務所の賃貸借契約書及びその附属資料
令和6年8月23日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた豊田社長との顧問契約書及びその附属資料
令和6年8月23日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会及び臨時取締役会の会議録等会議の状況が分かる資料（令和4年12月28日、令和5年2月6日、令和5年3月4日、第27回株主総会前の取締役会、その他の取締役会を含む）
令和6年8月23日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会及び臨時取締役会で使用した資料全て（令和4年12月28日、令和5年2月6日、令和5年3月4日、第27回株主総会前の取締役会、その他の取締役会を含む）

議決日	記録請求先		記録名
	役職	氏名	
令和6年8月23日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	豊田社長から受け取った食品衛生法改正に関する資料
令和6年8月23日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわ江崎加工場を食品衛生法に適合した建物・設備に改修するために取得した見積書及び見積り明細書その他関連資料
令和6年8月23日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわが金融機関からの融資を受けるための契約書及びその附属資料
令和6年8月23日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわ江崎加工場改修の見積書及び請求書
令和6年8月23日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	第26回定時株主総会の会議録等会議の状況が分かる資料
令和6年8月23日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	第27回定時株主総会の会議録等会議の状況が分かる資料
令和6年8月23日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	山口県事業承継・引継ぎ支援センターから入手した豊田物産の譲渡資産の評価に係る資料及びその付属資料
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	令和4年8月10日及び8月30日の㈱たまがわ臨時取締役会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し 令和4年8月10日及び8月30日の㈱たまがわ臨時取締役会で使用した資料全ての写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事業譲渡（売買）契約書及びその附属資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造委託契約書及びその附属資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造のための従業員出向に係る契約書及びその附属資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた土地の賃貸借契約書及びその附属資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事務所の賃貸借契約書及びその附属資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた豊田社長との顧問契約書及びその附属資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会及び臨時取締役会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し（令和4年12月28日、令和5年2月6日、令和5年3月4日、第27回株主総会前の取締役会、その他の取締役会を含む）
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会及び臨時取締役会で使用した資料全ての写し（令和4年12月28日、令和5年2月6日、令和5年3月4日、第27回株主総会前の取締役会、その他の取締役会を含む）
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわ江崎加工場を食品衛生法に適合した建物・設備に改修するために取得した見積書及び見積り明細書その他関連資料

議決日	記録請求先		記録名
	役職	氏名	
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	(株)たまがわが金融機関からの融資を受けるための契約書及びその附属資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	(株)たまがわ江崎加工場改修の見積書及び請求書の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	(株)たまがわから市へ提出されている令和5年度の経営状況に関する書類全ての写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	第26回定時株主総会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	第27回定時株主総会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	山口県事業承継・引継ぎ支援センターから入手した豊田物産の譲渡資産の評価に係る資料及びその付属資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	田中市長就任から現在までの美原議員・豊田社長との市長スケジュール及び面会記録その他面会に関して作成・入手した資料(令和3年5月31日分を除く)
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	令和3年5月31日の美原議員・豊田社長と市長の当該面会に係る市長スケジュールのログデータ
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、令和4年8月10日及び8月30日の(株)たまがわ臨時取締役会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、令和4年8月10日及び8月30日の(株)たまがわ臨時取締役会で使用した資料全ての写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、(株)たまがわと豊田物産(株)の間で交わされた事業譲渡(売買)契約書及びその附属資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、(株)たまがわと豊田物産(株)の間で交わされた製造委託契約書及びその附属資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、(株)たまがわと豊田物産(株)の間で交わされた製造のための従業員出向に係る契約書及びその附属資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、(株)たまがわと豊田物産(株)の間で交わされた土地の賃貸借契約書及びその附属資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、(株)たまがわと豊田物産(株)の間で交わされた事務所の賃貸借契約書及びその附属資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、(株)たまがわと豊田物産(株)の間で交わされた豊田社長との顧問契約書及びその附属資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、令和4年8月31日以降に開かれた全ての(株)たまがわ取締役会及び臨時取締役会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し(令和4年12月28日、令和5年2月6日、令和5年3月4日、第27回株主総会前の取締役会、その他の取締役会を含む)

議決日	記録請求先		記録名
	役職	氏名	
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、令和4年8月31日以降に開かれた全ての(株)たまがわ取締役会及び臨時取締役会で使用した資料全ての写し（令和4年12月28日、令和5年2月6日、令和5年3月4日、第27回株主総会前の取締役会、その他の取締役会を含む）
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、(株)たまがわ江崎加工場を食品衛生法に適合した建物・設備に改修するために取得した見積書及び見積り明細書その他関連資料
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、(株)たまがわが金融機関からの融資を受けるための契約書及びその附属資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、(株)たまがわ江崎加工場改修の見積書及び請求書の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、(株)たまがわ江崎加工場改修に係る施工状況の実施報告書その他関連資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、(株)たまがわから市へ提出されている令和5年度の経営状況に関する書類全ての写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、第26回定時株主総会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、第27回定時株主総会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し
令和6年8月23日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、山口県事業承継・引継ぎ支援センターから入手した豊田物産の譲渡資産の評価に係る資料及びその付属資料の写し
令和6年11月15日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月10日及び8月30日の(株)たまがわ臨時取締役会の会議録等会議の状況が分かる資料
令和6年11月15日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月10日及び8月30日の(株)たまがわ臨時取締役会で使用した資料全て
令和6年11月15日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	(株)たまがわと豊田物産(株)の間で交わされた事業譲渡（売買）契約書及びその附属資料
令和6年11月15日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	(株)たまがわと豊田物産(株)の間で交わされた製造委託契約書及びその附属資料
令和6年11月15日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	(株)たまがわと豊田物産(株)の間で交わされた製造のための従業員出向に係る契約書及びその附属資料
令和6年11月15日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	(株)たまがわと豊田物産(株)の間で交わされた土地の賃貸借契約書及
令和6年11月15日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	(株)たまがわと豊田物産(株)の間で交わされた事務所の賃貸借契約書及びその附属資料
令和6年11月15日	(株)たまがわ代表取締役	田中文夫	(株)たまがわと豊田物産(株)の間で交わされた豊田社長との顧問契約書及びその附属資料

議決日	記録請求先		記録名
	役職	氏名	
令和6年11月15日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和6年9月27日証人喚問での豊田社長の顧問料に関する田中代表取締役の証言「顧問契約の中では売上高の5%」の基となった資料
令和6年11月15日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会及び臨時取締役会の会議録等会議の状況が分かる資料（令和4年12月28日、令和5年2月6日、令和5年3月4日、第27回株主総会前の取締役会、その他の取締役会を含む）
令和6年11月15日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会及び臨時取締役会で使用した資料全て（令和4年12月28日、令和5年2月6日、令和5年3月4日、第27回株主総会前の取締役会、その他の取締役会を含む）
令和6年11月15日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	豊田社長から受け取った食品衛生法改正に関する資料
令和6年11月15日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわ江崎加工場を食品衛生法に適合した建物・設備に改修するために取得した見積書及び見積り明細書その他関連資料
令和6年11月15日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわが金融機関からの融資を受けるための契約書及びその附属資料
令和6年11月15日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	㈱たまがわ江崎加工場改修の見積書及び請求書
令和6年11月15日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	第26回定時株主総会の会議録等会議の状況が分かる資料
令和6年11月15日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	第27回定時株主総会の会議録等会議の状況が分かる資料
令和6年11月15日	㈱たまがわ代表取締役	田中文夫	山口県事業承継・引継ぎ支援センターから入手した豊田物産の譲渡資産の評価に係る資料及びその付属資料
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	令和4年8月10日及び8月30日の㈱たまがわ臨時取締役会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し 令和4年8月10日及び8月30日の㈱たまがわ臨時取締役会で使用した資料全ての写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事業譲渡（売買）契約書及びその附属資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造委託契約書及びその附属資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造のための従業員出向に係る契約書及びその附属資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた土地の賃貸借契約書及びその附属資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事務所の賃貸借契約書及びその附属資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた豊田社長との顧問契約書及びその附属資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会及び臨時取締役会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し（令和4年12月28日、令和5年2月6日、令和5年3月4日、第27回株主総会前の取締役会、その他の取締役会を含む）

議決日	記録請求先		記録名
	役職	氏名	
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会及び臨時取締役会で使用した資料全ての写し（令和4年12月28日、令和5年2月6日、令和5年3月4日、第27回株主総会前の取締役会、その他の取締役会を含む）
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわ江崎加工場を食品衛生法に適合した建物・設備に改修するために取得した見積書及び見積り明細書その他関連資料
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわが金融機関からの融資を受けるための契約書及びその附属資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわ江崎加工場改修の見積書及び請求書の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	㈱たまがわから市へ提出されている令和5年度の経営状況に関する書類全ての写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	第26回定時株主総会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	第27回定時株主総会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	山口県事業承継・引継ぎ支援センターから入手した豊田物産の譲渡資産の評価に係る資料及びその付属資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	田中市長就任から現在までの美原議員・豊田社長との市長スケジュール及び面会記録その他面会に関して作成・入手した資料（令和3年5月31日分を除く）
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	令和3年5月31日の美原議員・豊田社長と市長の当該面会に係る市長スケジュールのログデータ
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、令和4年8月10日及び8月30日の㈱たまがわ臨時取締役会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、令和4年8月10日及び8月30日の㈱たまがわ臨時取締役会で使用した資料全ての写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事業譲渡（売買）契約書及びその附属資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造委託契約書及びその附属資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた製造のための従業員出向に係る契約書及びその附属資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた土地の賃貸借契約書及びその附属資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた事務所の賃貸借契約書及びその附属資料の写し

議決日	記録請求先		記録名
	役職	氏名	
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわと豊田物産㈱の間で交わされた豊田社長との顧問契約書及びその附属資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会及び臨時取締役会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し（令和4年12月28日、令和5年2月6日、令和5年3月4日、第27回株主総会前の取締役会、その他の取締役会を含む）
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、令和4年8月31日以降に開かれた全ての㈱たまがわ取締役会及び臨時取締役会で使用した資料全ての写し（令和4年12月28日、令和5年2月6日、令和5年3月4日、第27回株主総会前の取締役会、その他の取締役会を含む）
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわ江崎加工場を食品衛生法に適合した建物・設備に改修するために取得した見積書及び見積り明細書その他関連資料
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわが金融機関からの融資を受けるための契約書及びその附属資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわ江崎加工場改修の見積書及び請求書の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわ江崎加工場改修に係る施工状況の実施報告書その他関連資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、㈱たまがわから市へ提出されている令和5年度の経営状況に関する書類全ての写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、第26回定時株主総会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、第27回定時株主総会の会議録等会議の状況が分かる資料の写し
令和6年11月15日	萩市長	田中文夫	商工観光部が保有する、山口県事業承継・引継ぎ支援センターから入手した豊田物産の譲渡資産の評価に係る資料及びその附属資料の写し